

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
NPO法人 SIDS家族の会	31,32,33,42,51,52	講演会(セミナー)、近畿地区セミナー 目的・内容＝子供を喪失する体験を保健医療従事者へ発信する。 対象者及び対象者数＝保健医療従事者、保育スタッフ、一般参加者を含め50名程度の参加。 開催数(配布数)＝1回開催(滋賀県大津市 大津市市民活動センター) 効果＝突然死の現実と心のケアの大切さに関し保健医療従事者の関心を高める事が出来た。	31,32,33,42,51,52	イベント 目的・内容＝九州地区セミナー「赤ちゃんの命と向き合う」遺族の心に寄り添うグリーフケアを医療従事者とともに考える。 対象者及び対象者数＝医師関係者、一般市民、遺族 開催(配布)予定数＝医療・保育関係者と遺族が集い、母子保健に関する医学と精神的ケアに関する知見を共有し、互いに協力しあうネットワークをつくる
	31,32,33,42,51,52	SIDS2008(国際会議)ブース展示 目的・内容＝SIDS国際学会でブース展示を行う事で、日本におけるSIDS撲滅活動の状況を国際社会へ伝える。 対象者及び対象者数＝SIDS研究者、SIDS撲滅運動実践者。世界各地から500名程度の参加 開催数(配布数)＝1回(2年毎)英国ポーツマス市 効果＝日本におけるSIDSの活動状況とグリーフケアの情報を共有する事が出来た。海外在住邦人に対し日本語でのSIDS情報提供を行った。	31,32,33,42,51,52	リーフレット作成「活動案内パンフレット」 目的・内容＝・SIDSの危険因子であるうつぶせ寝、喫煙などをやめ、母乳育児を促進する。 ・赤ちゃんから長く目を離さないようにする。 対象者及び対象者数＝保健所・病院・公共施設等へ配置依頼予定。 開催(配布)予定数＝うつぶせ寝の防止によるSIDS発生減少。 ・SIDSと遺族の心のケアに対する情報提供グループの紹介。 ・配布数未定
社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会	2,3,4,18,19,22,23,24,28,29,34,43,44,47,50,64,66,67	母子保健・福祉従事者対象研修会 「発達障害児の早期発見と支援」「子どもの心の診療医研修会」「周産期医療研修会」等 目的・内容＝母子保健・福祉従事者の資質向上 対象者及び対象者数＝保健師・助産師・看護師・医師・保育士・検査技術者等 1,350名 開催数(配布数)＝20回 効果＝母子保健従事者の資質向上	2,3,4,18,19,22,23,24,28,29,34,43,44,47,50,64,66,67	母子保健・福祉従事者対象研修会「発達障害児の早期発見と支援」「子どもの心の診療医研修会」「周産期医療研修会」等 目的・内容＝母子保健・福祉従事者の資質向上 対象者及び対象者数＝保健師・助産師・看護師・医師・保育士・検査技術者等 1600名 開催(配布)予定数＝20回
	51,52,54,55	愛育班関係者向け研修会 目的・内容＝愛育班活動の充実 対象者及び対象者数＝愛育班員、保健師 21名 開催数(配布数)＝2回 効果＝地域組織活動、地域における子育て支援の充実	51,52,54,55	愛育班関係者向け研修会 目的・内容＝愛育班活動の充実 対象者及び対象者数＝愛育班員、保健師 32名 開催(配布)予定数＝2回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	51,52,54,55,56,57	母子保健関係者子育て支援研修 目的・内容＝地域住民による子育て支援のあり方とその方法について学ぶ 対象者及び対象者数＝愛育班員、子育て支援ボランティア等1,534名 開催数(配布数)＝4回 効果＝地域組織活動、地域における子育て支援の充実	51,52,54,55,56,57	母子保健関係者子育て支援研修 目的・内容＝地域住民による子育て支援のあり方とその方法について学ぶ 対象者及び対象者数＝愛育班員、子育て支援ボランティア等 開催(配布)予定数＝4回
	50～55	専門里親対象の研修会 目的・内容＝専門里親として必要な基礎知識等を学ぶ 対象者及び対象者数＝専門里親希望者、専門里親認定者157名 開催数(配布数)＝2コース3回 効果＝被虐待児同等の養育力の強化	50～55	専門里親対象の研修会 目的・内容＝専門里親として必要な基礎知識等を学ぶ 対象者及び対象者数＝専門里親希望者、専門里親認定者130名 開催(配布)予定数＝2コース3回
	17～24,28～ 36,39,42,43,44,51～61	・出産準備、育児支援のための各種教室 ・出産前小児保健指導事業 ・NICU退院児の発育発達フォロー、超低出生体重児のための早期介入プログラム 他 目的・内容＝出産準備、育児支援、発達支援 対象者及び対象者数＝妊産婦、乳幼児とその家族 開催数(配布数)＝(省略) 効果＝・育児支援 ・産前産後の健康管理	17～24,28～ 36,39,42,43,44,51～61	・出産準備、育児支援のための各種教室 ・出産前小児保健指導事業 ・NICU退院児の発育発達フォロー、超低出生体重児のための早期介入プログラム 他 目的・内容＝出産準備、育児支援、発達支援、産前産後の健康管理等 対象者及び対象者数＝妊産婦、乳幼児とその家族
	17～24,28～ 36,39,42,43,44,51～61	「日本型」オープンシステム、セミオープンシステム 他 目的・内容＝産婦人科の地域医療機関との連携	17～24,28～ 36,39,42,43,44,51～61	「日本型」オープンシステム、セミオープンシステム 他 目的・内容＝産婦人科の地域医療機関との連携による周産期医療体制の強化
	51,52,53,60,61,63	日本子ども家庭総合研究所における研究 目的・内容＝子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行い、その成果を研究紀要にて発表した。(研究テーマ:家庭的保育のあり方に関する研究、母子の食生活支援に関する研究 他) 対象者及び対象者数＝政府機関、地方自治体、児童相談所、保健所、研究・教育機関他	51,52,53,60,61,63	日本子ども家庭総合研究所における研究 目的・内容＝子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行い、その成果を研究紀要にて発表する。(研究テーマ:家庭的保育のあり方に関する研究、母子の食生活支援に関する研究 他) 対象者及び対象者数＝政府機関、地方自治体、児童相談所、保健所、研究・教育機関他

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	19,51～55	愛育相談所における相談業務 目的・内容＝情緒・行動・発達、育児の問題に関する相談等 対象者及び対象者数＝子ども(乳幼児期～青年期)とその家族 等	19,51～55	愛育相談所における相談業務 目的・内容＝情緒・行動・発達、育児の問題に関する相談等 対象者及び対象者数＝子ども(乳幼児期～青年期)とその家族 等
		情報提供 目的・内容＝ウェブサイト「愛育ねっと」、「母子保健情報」の発行 (年2回)、「日本子ども資料年鑑2009」の編集 対象者及び対象者数＝子ども家庭福祉関係の機関、研究者等、 母子保健関係の機関、研究者等		情報提供 目的・内容＝ウェブサイト「愛育ねっと」、「母子保健情報」の発行(年2 回)、「日本子ども資料年鑑2010」の編集 対象者及び対象者数＝子ども家庭福祉関係の機関、研究者等、母子 保健関係の機関、研究者等
	52,54,55	ナーサリールームの事業。地域への子育て支援、病児保育 目的・内容＝一時保育、子育て相談(メールによる相談も含む)、 絵本の貸し出し、講座など。病中あるいは回復期にあり集団保育 が困難な期間の一時保育。子どもの発達と就労の両立を支援 対象者及び対象者数＝在園児の保護者、子育て中の地域住 民。港区の認可保育園、認証保育所、企業内保育所に通園して いる園児(6か月～就学前) 効果＝地域における育児支援	52,54,55	ナーサリールームの事業。地域への子育て支援、病児保育 目的・内容＝一時保育、子育て相談(メールによる相談も含む)、絵本 の貸し出し、講座など病中あるいは回復期にあり集団保育が困難な 期間の一時保育。子どもの発達と就労の両立を支援 対象者及び対象者数＝在園児の保護者、子育て中の地域住民。港 区の認可保育園、認証保育所、企業内保育所に通園している園児(6 か月～就学前)
財団法人家庭保健生活指導 センター	55	母子保健相談室 目的・内容＝育児不安の軽減と解消のため 対象者及び対象者数＝妊産婦、子育て中の保護者を対象に延 べ約20万人 開催数(配布数)＝約12,000回開催 効果＝身近に相談相手の少ない状況の中、育児不安の解消に 大いに寄与したものと思われる。	55	母子保健相談室 目的・内容＝育児不安の軽減と解消 対象者及び対象者数＝妊産婦、子育て中の保護者を対象に延べ20 万人 開催(配布)予定数＝約12,000回程度を予定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	54	多胎児と低出生体重児の家庭支援セミナー 多胎児と低出生体重児の家庭支援 目的・内容＝地域の子育て支援者に対して多胎児と低出生体重児の家庭支援について普及啓発した。 対象者及び対象者数＝子育て支援者。全国の保健所、市町村、総合（地域）周産期母子医療センターに配布 開催数（配布数）＝セミナー2回、啓発冊子4,600部 効果＝多胎児と低出生体重児の家庭支援の必要性について普及が図れた。		
日本子ども健康科学会(子ども心・体と環境を考える会)	63	研究会誌「子どもの健康科学」第9巻1号発行 目的・内容＝第9回学術大会の講演やシンポジウム(「人類史上初めて経験するアレルギー疾患の急増が意味するものは」、「現代文明がもたらした危機的な子どもの生活習慣」、「グローバル化する競争社会に生きる子ども達の健やかな発達のために」)について演者が論文化した研究会誌を作成 対象者及び対象者数＝本会会員(医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ)に配布。一部の図書館に謹呈 開催数(配布数)＝350部を発行、配布 効果＝学術大会で報告された見地や知見を、学会誌の形で広く伝達することができた。	52	テーマ別研究会の開催 目的・内容＝平成21年10月頃第7回を開催予定。 対象者及び対象者数＝本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、各回50人の参加を見込んでいる 開催(配布)予定数＝1回
	61,63	研究会誌「子どもの健康科学」第9巻2号発行 目的・内容＝第6回テーマ別研究会(「わが国におけるタバコの広告、販売促進及び後援(スポンサーシップ)の実状－青少年の喫煙開始防止対策を阻害するもの－」、「禁煙環境の実現に向けての活動」、「包括的アプローチ(薬物療法・認知療法・行動療法を含む)による禁煙のコミュニティ支援」)について、演者が論文化した研究会誌を作成 対象者及び対象者数＝本会会員(医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ)に配布。一部の図書館に謹呈 開催数(配布数)＝350部を発行、配布 効果＝テーマ別研究会で報告された現場での実践や見地を、学会誌の形で広く伝達することができた。	52	研究会誌「子どもの健康科学」の発行(第10巻1号・第10巻2号) 目的・内容＝第10巻1号は「第10回学術大会特集を予定。第10巻2号は第7回テーマ別研究会の報告を含む予定 対象者及び対象者数＝本会会員(医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ)に配布し、一部の図書館に謹呈予定 開催(配布)予定数＝350部を発行、配布予定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,63	第10回学術大会開催 メインテーマ:「今、子どもたちの輝きを求めて」 目的・内容＝平成20年12月6(土)～7日(日)。横田雅史大会長(愛知みずほ大学人間科学部教授)の下で開催。シンポジウム2つ、会長講演1つ、記念講演1つ、ランチョンセミナー2つ、一般演題15題、市民公開講座等が行われた。 対象者及び対象者数＝本会会員に加え、非会員も参加。医療・教育・福祉・その他の多分野に及び、のべ100人程が参加した 開催数(配布数)＝1回 効果＝子どもたちを取り巻く環境、生活習慣等について、学校、医療、家庭、社会のあり方、などについて活発な意見交換が行われた。		第11回学術大会開催 目的・内容＝平成21年12月12日(土)・13日(日)津田彰大会長(久留米大学文学部心理学科 教授)の下で開催予定。テーマは「未定」。シンポジウム・招待講演を企画し、一般演題も募集する 対象者及び対象者数＝本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、のべ300人の参加を見込んでいる 開催(配布)予定数＝1回
特定非営利法人 児童虐待防止協会	51	フォーラム「こどもの脳を守る」 目的・内容＝医療現場における被虐待児の脳のダメージや後遺症の実態を通し、あるべき子育て支援や課題を提起する。 対象者及び対象者数＝保健、福祉、医療、教育、司法における虐待にかかわる専門職約150名 開催数(配布数)＝1回開催 効果＝医学的な立場からの実態が把握でき、知見が広がった。	51	フォーラム「子育ての変貌と子ども虐待」原田正文先生 目的・内容＝ここ数年、子育ての環境は変化し、子育て支援について工夫が必要になってきている。調査実践を重ねている論者からその状況と取組について講演をいただく。 対象者及び対象者数＝保健、福祉、医療、教育、司法における虐待にかかわる専門職 予定150名 開催(配布)予定数＝1回開催
	51	研修会「child abuse研究会」 目的・内容＝虐待について、多面的に問題の本質を捉え、適切な援助ができるよう、知識の獲得と援助スキルの向上を目的とする。 対象者及び対象者数＝福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職、学生 述べ300名 開催数(配布数)＝三回開催(大阪府) 効果＝毎回、必要な演題を提供しており、知識獲得と情報共有ができる会になった。	51	研修会「child abuse研究会」 目的・内容＝虐待について、多面的に問題の本質を捉え、適切な援助ができるよう、知識の獲得と援助スキルの向上を目的とする。 対象者及び対象者数＝福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職、学生 予定述べ300名 開催(配布)予定数＝三回開催(大阪府)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	51	研修会「夏季オープン講座《子ども虐待》（入門編）（実践編） 目的・内容＝入門編：虐待の基本的知識、専門職としての心構えをつくる。実践編：各領域ごとの専門職の技量向上をめざす。多領域のネットワーク支援のあり方を学ぶ 対象者及び対象者数＝福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職 総計160名 開催数（配布数）＝入門編 1回 実践編 2回（大阪府） 効果＝対象を多領域の専門職に広げ、同じテーマで多職種が学びあえることで、虐待への取組や、他機関理解強化につながった。	51	研修会「夏季オープン講座《子ども虐待》（入門編）（実践編） 目的・内容＝入門編：虐待の基本的知識、専門職としての心構えをつくる。 実践編：各領域ごとの専門職の技量向上をめざす。多領域のネットワーク支援のあり方を学ぶ 対象者及び対象者数＝福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職 予定160名 開催（配布）予定数＝入門編 1回 実践編 2回（大阪府）
	51	研修会「大阪府市町村児童相談者等研修」 目的・内容＝児童福祉法改正を受けて市町村の役割が拡大・強化されたことを受けて、虐待防止の基礎知識と実践、応用への研修を目指す 対象者及び対象者数＝市町村児童福祉課職員 ネットワーク関係職員600名 開催数（配布数）＝10回半開催（大阪府） 効果＝児童福祉司認定もあるため、大阪府の一町を除き参加率が高く、毎回の内容については満足度も高い研修を提供できた。	51	特別セミナー 目的・内容＝「愛着障害をうけた子どもの治療について」好評に著き、本年度再びセミナーを開催する 対象者及び対象者数＝福祉・医療・保険・教育・虐待にかかわる専門職 予定 100名 開催（配布）予定数＝一回
	52,53	電話相談事業「子どもの虐待ホットライン」 目的・内容＝孤立的状況や育児ストレスを抱えた子育て中の親からのsosに応じ、子育て支援を強化し、虐待の予防を推進する。ケース検討会を通してスキルアップ、ケース理解を深める。 対象者及び対象者数＝子育てに悩む一般の親。年間相談件数約2000件 開催数（配布数）＝土・日・祝祭日を除く毎日 11:00～17:00 効果＝時代の流れの中で、子育てに悩む親から、及び目撃情報に丁寧にかかわる必要性を確認した。	51	研修会「大阪府市町村児童相談者等研修」 目的・内容＝市町村の役割が拡大・強化され3年目を迎えるが、職員転勤もあるため、虐待防止の基礎知識と実践、応用への研修を目指す。 対象者及び対象者数＝市町村児童福祉課職員 ネットワーク関係職員600名 開催（配布）予定数＝10回半開催（大阪府）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	51	児童虐待防止推進月間事業「夜間電話相談」実施 目的・内容＝5日間の17:00～22:00の夜間に電話相談を開設する 対象者及び対象者数＝子育てに悩む一般の親58件 開催数(配布数)＝5回開催 各6時間 計30時間 効果＝緊急を要する内容はないが、新規開拓ができた。	52,53	電話相談事業「子どもの虐待ホットライン」 目的・内容＝孤立的状況や育児ストレスを抱えた子育て中の親からのsosに応じ、子育て支援を強化し、虐待の予防を推進する。ケース検討会を通してスキルアップ、ケース理解を深める。 対象者及び対象者数＝子育てに悩む一般の親 年間相談件数 2008年実績1912件 1990年以降総件数44690件 開催(配布)予定数＝土・日・祝祭日を除く毎日 11:00～17:00
	51	関係機関懇話会 目的・内容＝1日13:00～16:30 対象者及び対象者数＝参加者27機関 9児童相談所、16市区町村 開催数(配布数)＝年一回 効果＝それぞれの市町村の取組や、児童相談所の取組の情報共有と仮題提供を実施した。	51	児童虐待防止推進月間事業「夜間電話相談」実施 目的・内容＝5日間の17:00～22:00の夜間に電話相談を開設する 対象者及び対象者数＝子育てに悩む一般の親30件 開催(配布)予定数＝5回開催、各6時間 計30時間
	51	関西虐待防止電話相談連絡会 目的・内容＝1日14:00～16:30 対象者及び対象者数＝近畿児童養護施設及び家庭相談センター電話相談6機関 開催数(配布数)＝年1回 効果＝事例検討会で共有することができた。	51	電話相談事業 子ども専用フリーダイヤル「キッズライン」 目的・内容＝虐待を受けている子どもに特化したホットラインである。かけやすい工夫として広報活動を強化していく。ボランティア相談員研修、スーパーバイズ機能を高め、対応技術を高める。 対象者及び対象者数＝周りの大人から傷つけられている子ども 2008年実績113件 開催(配布)予定数＝10月より毎月2回 第1・3土曜 14:00～19:00

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	51	電話相談事業 子ども専用フリーダイヤル「キッズライン」 目的・内容＝虐待を受けている子どもに特化したホットラインである。かけやすい工夫として広報活動を強化していく。ボランティア相談員研修、スーパーバイズ機能を高め、対応技術を高める。 対象者及び対象者数＝周りの大人から傷つけられている子ども113件 開催数(配布数)＝10月より毎月2回 第1・3土曜14:00～19:00 効果＝大阪府下、堺市の小学校5.6年と全中学校にカードを40万枚配布。その結果、そのカードをみた子どもから相談を受けた。	66	育児困難な母親たちを対象にした「マザーグループ」支援事業 目的・内容＝保健所・保健センターと連携をし、虐待の未然防止や進行予防を目的としたグループワークを用いて子育て支援を強化する。 対象者及び対象者数＝育児困難を抱える母親と子どもグループケア14箇所 svとして5箇所を予定 開催(配布)予定数＝大阪府、京都府、京都市
	66	育児困難な母親たちを対象にした「マザーグループ」支援事業 目的・内容＝保健所・保健センターと連携をし、虐待の未然防止や進行予防を目的としたグループワークを用いて子育て支援を強化する。 対象者及び対象者数＝育児困難を抱える母親と子ども80組 開催数(配布数)＝大阪府下 効果＝虐待防止となるマザーグループ活動は、今後ますます必要であることを確認できた。		
	66	特別セミナー「愛着に障害を受けた子どもの治療について」 目的・内容＝虐待をうけた子どもへの治療やケア 対象者及び対象者数＝「オープン講座実践編」の修了者または、子どもの養育に直接関わる専門職名 開催数(配布数)＝102名 効果＝今必要とされている子どものケアについての講義であり、専門職には好評であった。		
	66	ブックレット「子どもの虐待と法律」発刊 目的・内容＝虐待に関する法律について、啓発をする 対象者及び対象者数＝専門職、一般市民対象 開催数(配布数)＝1000部 効果＝日頃は近づきにくい法律用語を中心に、わかりやすく読み解き、啓発活動に寄与することができた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
全国児童相談所長会	50,51,52,53	基調講演「児童相談所機能強化の必要性(調査結果から見えるもの)」 シンポジウム「効果的な援助の構築に向けた取組」 目的・内容＝児童相談所の介入機能が強化されれば養育者等の反発も強くなる。特に「対応が困難な家族」の状況を明らかにし、今後の対応策のあり方への論議を行う。また、効果的な援助の構築に向けた取組について発表と意見交換を行い、児童相談所の機能強化を図る。 対象者及び対象者数＝全国の児童相談所長等 約200名 開催数(配布数)＝1回 効果＝調査結果や事例の発表により、事実認識を行うとともに、意見交換や論議を通じて、児童相談所に求められている機能強化の方向性や役割への認識を深めることができた。	50,51,52,53	基調講演及び事例発表会 (仮)「児童虐待の実態と家庭支援の取組みに関する調査」 目的・内容＝児童相談所において関わった児童虐待の実態を明らかにすることにより、児童相談所が取り組まなければならない課題を明らかにし、児童虐待の早期発見・予防、援護の充実に向け改革を推進するのが目的である。 対象者及び対象者数＝全国の児童相談所長等 約200名 開催(配布)予定数＝1回
全国児童心理士会	50,51,52,53,64,66	全国児童心理士会会報 目的・内容＝会報発行による情報交換 対象者及び対象者数＝全国児童相談所、児童心理士 開催数(配布数)＝800部程度 効果＝全国児童相談所における様々な取り組みについて情報交換ができた	50,51,52,53,64,66	全国児童心理士会会報 目的・内容＝会報発行による情報交換 対象者及び対象者数＝全国児童相談所、児童心理士 開催(配布)予定数＝800部程度
特定非営利活動法人 全国市町村保健活動協議会	50,51,52,66	機関誌「全保協ニュース」の発行 目的・内容＝課題に関する情報提供を掲載するほか、地方日刊紙掲載の関連記事の紹介を行った。 対象者及び対象者数＝市町村保健師等 全国15,000名 開催数(配布数)＝年間6回発行 15,000部 効果＝市町村保健活動に資する情報を提供するとともに会員相互の情報交換の場となった。	50,51,52,66	機関誌「全保協ニュース」の発行 目的・内容＝課題のテーマを対象に情報伝達を図る 対象者及び対象者数＝市町村保健師等 全国 15,000名 開催(配布)予定数＝年間6回発行15,000部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	50,51,52,66	全国専門研修会「子育て支援活動の取組み」 目的・内容＝全国の保健師等市町村保健事業従事者を対象に専門研修を実施。講演、シンポジウム、グループ研究において「子育て支援活動の取組み～こころには赤ちゃん事業を通して～」を課題の一つとし、事例発表や意見交換を実施し、厚生労働省専門官より助言を得て効果的な研修を行った。 対象者及び対象者数＝市町村保健師等 2日間延べ 422名 開催数(配布数)＝年1回(平成21年2月4日～5日) 効果＝保健師等市町村保健事業従事者の資質の向上と自己啓発を推進し、相互研鑽の場を提供するとともに、事業推進にあたっての連携の必要性和職務の認識を高めることができた。	50,51,52,66	全国専門研修会 目的・内容＝講演、シンポジウム、グループ研究などのテーマに取り上げ、その成果を広く広報する。 対象者及び対象者数＝市町村保健師等 2日間延べ500名 開催(配布)予定数＝年1回(平成21年2月4日～5日)
	50,51,52,66	本会支部である各地方協議会による自主研修 目的・内容＝各道府県において、市町村保健活動従事者を対象に自主研修を実施。 対象者及び対象者数＝37道府県約16,000名 開催数(配布数)＝一部助成を行う 効果＝課題や実践状況等を発表するなど自己研鑽の場となった。	50,51,52,66	本会支部である各地方協議会による自主研修 目的・内容＝地方で実施する研修テーマの中に課題項目を取り上げる。 対象者及び対象者数＝36道府県 開催(配布)予定数＝一部助成を行う
全国助産師教育協議会	51.52.58 「子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減」に関する助産師教育の検討	第34回全国助産師教育協議会研修会 H.21.2.13(金) 目的・内容＝特別講演:「人間はなぜ子育てに悩むのか」正高信男先生(京都大学) 対象者及び対象者数＝会場:京都大学百周年時計台記念館大ホール 対象者:全国の助産師教育関係者・一般 参加数:会員96名、非会員89名、学生26名 合計211名 開催数(配布数)＝1回/年 効果＝助産師教育関係者のそれぞれの教育の現場において認識を高め活用することができる	51.52.58 助産師教育内容の検討	全国助産師教育協議会総会の開催 平成21年6月5・6日(日本赤十字看護大学武蔵野キャンパス) 目的・内容＝「子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減」に関する助産師教育の検討 対象者及び対象者数＝全国助産師教育協議会機関会員116校、個人会員354名 開催(配布)予定数＝1回/年
				全国助産師教育協議会 第35回研修会 目的・内容＝講演、シンポジウム等 対象者及び対象者数＝会員・非会員・学生延べ≒200名 開催(配布)予定数＝1回/年

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
				ニュースレター発行(63号～66号) 目的・内容＝関連記事の掲載 対象者及び対象者数＝全国助産師教育協議会機関会員校、個人会 員 開催(配布)予定数＝4回/年、発行部数1000部
社団法人全国保健センター連 合会	50～55,66	親と子のこころの健康づくり中央研修会 目的・内容＝次世代育成支援推進を目的として、保健センターを 拠点とする子育て支援事業・児童虐待予防等、子どものこころの 問題と対応策についての研修会を開催する。 対象者及び対象者数＝市町村保健師等 100名 開催数(配布数)＝1回開催(東京都) 効果＝各講義や市町村における子育て支援事業の報告、参加 者相互の情報交換を通じ、主要なテーマである「育児不安の解 消と子どものこころの安らかな成長の促進」について、研修を行う ことができた。	50～55,66	親と子のこころの健康づくり中央研修会 目的・内容＝次世代育成支援推進を目的として、保健センターを拠点 とする子育て支援事業・児童虐待予防等、子どものこころの問題と対 応策についての研修会を開催する。 対象者及び対象者数＝市町村保健師等 100名 開催(配布)予定数＝1回開催(東京都)
	52,54～57	「仕事と子育て両立」応援フォーラム 目的・内容＝仕事と子育ての両立を男女の課題として取り上げる パネルディスカッションを通して、これからの子育て支援のあり 方、働き方について参加者全員で考えるためのフォーラムを開催 する。 対象者及び対象者数＝保健師、母子保健推進員、子育て支援 ネットワーク関係者、企業等 延べ831名 開催数(配布数)＝岩手県、茨城県、三重県、兵庫県、佐賀県 効果＝仕事と子育ての両立を課題としてパネルディスカッション を通して、これからの子育て支援のありかたについて参加者全員 で考える場を設けることができた。	52,54～57	「仕事と子育て両立」応援フォーラム 目的・内容＝仕事と子育ての両立を男女の課題として取り上げるパネ ルディスカッションを通して、これからの子育て支援のあり方、働き方 について参加者全員で考えるためのフォーラムを開催する。 対象者及び対象者数＝保健師、母子保健推進員、子育て支援ネット ワーク関係者、企業等延べ600名 開催(配布)予定数＝3回開催(予定)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	18,19,33,34,35,39,52,54～57,60,61,66	乳幼児の父親向けリーフレット「子育てコラボシリーズ」の制作配布 1父親になるあなたへ2ふたりで一緒に子育て3赤ちゃんからこどもへ 目的・内容＝保健センターでの育児支援として、父親のためのパンフレットを制作配布して、育児における父親役割について知識の普及を図る。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ父親 配布先：市町村保健センター 開催数（配布数）＝20,000部 効果＝母子健康手帳交付時や両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に、父親役割の知識普及がされた。	18,19,33,34,35,39,52,54～57,60,61,66	乳幼児の父親向けリーフレット「子育てコラボシリーズ」の制作配布 1父親になるあなたへ2ふたりで一緒に子育て3赤ちゃんからこどもへ 目的・内容＝保健センターでの育児支援として、父親のためのパンフレットを制作配布して、育児における父親役割について知識の普及を図る。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ父親 配布先：市町村保健センター 開催（配布）予定数＝40,000部
	16,52,63	食生活リーフレットの制作配布 1もぐもぐごっくん2おなかすいた3ごはんまだ 目的・内容＝乳児期、1～2歳、3歳からの食生活リーフレットを制作配布して、段階に応じた食生活のポイントやヒントを紹介する。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催数（配布数）＝180,000部 効果＝両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に知識普及がされた。	16,52,63	食生活リーフレットの制作配布 1もぐもぐごっくん2おなかすいた3ごはんまだ 目的・内容＝乳児期、1～2歳、3歳からの食生活リーフレットを制作配布して、段階に応じた食生活のポイントやヒントを紹介する。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催（配布）予定数＝180,000部
	33,39,52,54,56,57	遊びのリーフレット制作配布 1好き好き大好き2こんなの大好き3ともだち大好き 目的・内容＝0歳児、1～2歳児、3歳児の遊びのリーフレットを制作配布して、親子のコミュニケーションをはぐむ遊び方のポイントやヒントを紹介する。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催数（配布数）＝580,000部 効果＝両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に知識普及がされた。	33,39,52,54,56,57	遊びのリーフレット制作配布 1好き好き大好き2こんなの大好き3ともだち大好き 目的・内容＝0歳児、1～2歳児、3歳児の遊びのリーフレットを制作配布して、親子のコミュニケーションをはぐむ遊び方のポイントやヒントを紹介する。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催（配布）予定数＝580,000部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	52,54,56,57	運動遊びリーフレット制作配布 1乳児の体操2幼児の体操 目的・内容＝乳幼児の体操を図解入りで紹介する。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催数（配布数）＝40,000部 効果＝両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に知識普及がされた。	52,54,56,57	運動遊びリーフレット「乳児の体操」制作配布 目的・内容＝乳幼児の体操を図解入りで紹介する。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催（配布）予定数＝20,000部
	37,52,53,55～58	やさしいベビーケア 制作配布 目的・内容＝あかちゃんのころとからだの成長を解説したリーフレット 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催数（配布数）＝19,000部 効果＝両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に知識普及がされた。	37,52,53,55～58	やさしいベビーケア 制作配布 目的・内容＝あかちゃんのころとからだの成長を解説したリーフレット 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催（配布）予定数＝20,000部
	52,53,55,56,57,61	絵本と赤ちゃん 制作配布 目的・内容＝親子のコミュニケーションを豊かにする絵本の魅力を紹介した小冊子。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催数（配布数）＝10,000部 効果＝両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に知識普及がされた。	52,53,55,56,57,61	絵本と赤ちゃん 制作配布 目的・内容＝親子のコミュニケーションを豊かにする絵本の魅力を紹介した小冊子。 対象者及び対象者数＝乳幼児を持つ家庭 配布先：市町村保健センター 開催（配布）予定数＝20,000部
全国保健師長会健やか親子特別委員会	51,52,53,54,66	研修会 保健機関がおこなう親支援のためのグループミーティング 目的・内容＝育児不安が強い親や、子ども虐待予備軍の親に対して、虐待予防を目的として、保健期間がおこなうグループミーティングの意味や、手法について学ぶ機会とする。 対象者及び対象者数＝研修受講を希望する保健師等 開催数（配布数）＝2回 200名（岡山県・新潟市） 効果＝虐待防止のために地域での母子保健活動の重要性の再認識と実際のグループミーティングについて理解できるきかいとなっている。	51,52,53,66	研修会 目的・内容＝親支援のためのグループミーティング 対象者及び対象者数＝京都府内保健師・心理職等80名 開催（配布）予定数＝10月頃開催予定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取 り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取 り組み行動計 画
	52,54	カイヤ・ブーラ先生の講演会 地域の子どもと家族のための乳幼児精神保健活動—奥州早期 促進活動の経験から— 目的・内容＝乳幼児の精神保健活動の促進のための行政の施 策や、専門職のかかわりについて学び、地域での活動生かす 対象者及び対象者数＝講演会を希望するもの 開催数(配布数)＝1回参加者90名 効果＝出生直後から、乳幼児の精神保健を大事にしたかかわり の重要性を学ぶことが出来た	51,52,53,55	テキスト・DVDの販売 目的・内容＝親支援のためのグループミーティングの普及のために研 修会で使用するテキスト・DVDの販売 対象者及び対象者数＝研修会受講者、テキスト希望者 開催(配布)予定数＝通年
			51	日本子ども虐待防止学会第15回学術集会埼玉大会自主シンポジウ ム企画運営 目的・内容＝児童相談所に働く保健師のネットワーク構築と保健師の 機能・役割の検討のために、シンポジウム開催する(登録申請中) 対象者及び対象者数＝大会参加の児童相談所配置の保健師や心理 職等 開催(配布)予定数＝21年11月28日の予定
日本医師会		母子保健検討委員会を開催 目的・内容＝予防接種の現状や接種率の向上方策など、予防接 種のあり方について検討を行った。 対象者及び対象者数＝委員:17名 開催数(配布数)＝4回開催		母子保健検討委員会の開催 目的・内容＝今後の予防接種のあり方について検討 対象者及び対象者数＝委員:17名 開催(配布)予定数＝4回開催予定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
		平成20年度母子保健講習会を開催 平成21年2月22日(日) 目的・内容＝テーマ「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指して-3」 対象者及び対象者数＝対象：日本医師会員 参加人数：374人 開催数(配布数)＝1回開催 効果＝母子保健活動を実践するために必要な認識を高めることができた。「今後の予防接種のあり方」についてシンポジウムが行われた。		平成20年度母子保健講習会を開催予定 平成22年2月21日(日) 対象者及び対象者数＝対象：日本医師会員 参加人数：450人を予定 開催(配布)予定数＝1回開催予定
		小児医療費助成制度等の実態調査 目的・内容＝子どもが心身ともに健全に成長していく環境づくりと子育てを社会全体で支えていくシステムづくりのため、小児医療費助成制度、乳幼児健診、予防接種について全国の実態を調査。 対象者及び対象者数＝調査対象：都道府県医師会、市区町村 効果＝小児医療費助成制度等の地域間格差の問題について実態を把握することができた。		周産期小児保健指導(ベリネイタル・ビジット)事業の推進 病後児保育(乳幼児健康支援一時預かり事業)の推進 目的・内容＝周産期小児保健指導事業、病後児保育、乳幼児健康支援一時預かり事業の推進
				子ども支援日本医師会宣言 目的・内容＝母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つようにする

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
社団法人 日本栄養士会	52,55	<p>児童福祉施設におけるクッキング講座 目的・内容＝子どもの「食」を通じた健康づくりの一層の推進を図るための一環として、生活習慣病予防に役立つ健康食品と高く評価されているスキムミルクを素材とした調理実習を行い、スキムミルクをじょうずに給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立てる。また、「保育所保育指針」の中で新たに食育の推進が盛り込まれ、食育を進めるための「食育の計画づくり」がすすめられている。保育所だけではなく他の児童福祉施設においても同様に「食育の計画づくり」が求められており、平成20年度は「食育の計画づくり」の講義を行うことにより、児童福祉施設給食担当者の知識・技術の向上を目指すことを目的とする。 対象者及び対象者数＝児童福祉施設等に勤務している給食担当職員および指導員 約30名／回 開催数（配布数）＝40回開催（開催都道府県：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、群馬県、千葉県、東京都、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、愛媛県、福岡県、大分県、宮崎県、沖縄県） 効果＝新メニューの学習や調理技術等、活用の幅をひろげられる機会となった。また、「食育」に関する各種最新情報の習得と他施設の職員や他職種との情報交換により、「食育」の大切さを相互に理解することができた。</p>	52,55	<p>「児童福祉施設におけるクッキング講座」 目的・内容＝子どもの「食」を通じた健康づくりの一層の推進を図るため、生活習慣病予防に役立つ健康食品と高く評価されているスキムミルクを素材とした調理実習を行い、スキムミルクをじょうずに給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立てるとともに、「食育の計画づくり」と「食育の推進」における実践事例をもとに、各施設における乳幼児期からの正しい食事の取り方や望ましい食習慣づくり、食を通じた豊かな人間形成等、児童福祉施設給食担当者の知識・技術の向上を目指すことを目的とする。 対象者及び対象者数＝児童福祉施設等に勤務している給食担当職員および指導員 約30名／回 開催（配布）予定数＝40回開催（開催都道府県：岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、石川県、岐阜県、静岡県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、岡山県、香川県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	52,55	全国福祉栄養士協議会第13回専門研修会 児童分科会 目的・内容＝児童福祉施設における食育を効果的に推進するためには、食育計画に基づく食育を実践し、評価・改善を図ることが必要である。改正された保育所保育指針を十分理解して、食育計画の作成、評価、改善等の一連の技法を習得し、専門性を活かした食育を推進するためのスキルアップを図る。 対象者及び対象者数＝専門研修会児童分科会参加者 62名 開催数(配布数)＝1回開催 H20.7.19～20 効果＝保育所栄養士は、保育所保育指針を十分理解し、指針に基づいた食育計画を作成することで、栄養管理業務の質を向上させ、食に関する意識や行動変容につながるような食育の実践が必須であり、専門性を活かした業務を推進していくことが重要であることを考える機会となった。		児童養護施設における食育研修会 目的・内容＝児童養護施設に勤務する管理栄養士・栄養士を対象に、児童養護施設に入所している児童の食育の推進のため、食育計画の作成・実施・評価についての研修を実施して、資質の向上を図ることを目的とする。 対象者及び対象者数＝児童養護施設における食育研修会参加者 50名 開催(配布)予定数＝1回開催 H21.8.23
社団法人 日本家族計画協会	32,33,40,50,51	ブロック別母子保健事業研修会 目的・内容＝リプロダクティブ・ヘルスを中心に、女性保健、性暴力・児童虐待・子供の事故予防等を含めた啓発予防教育活動を展開する。 対象者及び対象者数＝母子保健事業関係者992名 開催数(配布数)＝北海道、山形県、千葉県、富山県、愛媛県、大分県 効果＝リプロダクティブ・ヘルスの最新情報、具体的な事例発表を知ることができ、今後の活動に活かされた。	全般	平成21年母子保健・家族計画全国大会(健やか親子21全国大会) 目的・内容＝「健やか親子21」の普及啓発 対象者及び対象者数＝「健やか親子21」の推進関係者 開催(配布)予定数＝静岡県
	52,54,55,56,57,63	はやね・はやおき げんきっこ！！ 目的・内容＝こどもの健やかな成長を支える規則正しい生活リズムを両親と一緒に啓発できるパンフレット。 対象者及び対象者数＝両親、保健師、助産師等 開催数(配布数)＝市町村、病産院等 効果＝教材の活用により母子保健に寄与した。	52,54,55,56,57,63	セミナー お母さんと子どもの元気セミナー 目的・内容＝両親が子育てに自身が持てるよう、子供の生活リズムのあり方や親子のコミュニケーションの大切さ等指導者の知識の普及 対象者及び対象者数＝助産師・保健師・管理栄養士・看護師・教諭等 開催(配布)予定数＝1回(東京)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
社団法人 日本看護協会	50—67	日本看護学会 母性看護領域 目的・内容＝母性看護全般を扱う 周産期看護(妊婦・産婦・褥婦・新生児)、女性のライフサイクル(思春期・更年期を含む)、生命倫理、リプロダクティブヘルス、育児ならびに母性・父性に関する研究など 対象者及び対象者数＝看護職、看護学生 定員900名 開催数(配布数)＝2日 効果＝646名の参加	50—67	日本看護学会 母性看護領域 目的・内容＝母性看護全般を扱う 周産期看護(妊婦・産婦・褥婦・新生児)、女性のライフサイクル(思春期・更年期を含む)、生命倫理、リプロダクティブヘルス、育児ならびに母性・父性に関する研究など 対象者及び対象者数＝看護職、看護学生 定員900名 開催(配布)予定数＝2日
	50—55	研修会「子どもの虐待と愛着形成」 目的・内容＝虐待を受けた子どもの特徴／愛着形成／家族への対応／児童虐待に関する法律・諸制度 対象者及び対象者数＝看護職・看護学生 定員80名 開催数(配布数)＝2日 効果＝65名の修了者	50—55	研修会「愛着形成と子育て支援—子どもを守り育てるために—」 目的・内容＝愛着形成と心身の発達／施設における子育て支援／子どもの虐待の現状と課題／地域における子育ての現状とその支援 対象者及び対象者数＝看護職・看護学生 定員120名 開催(配布)予定数＝2日
	59	研修会「新生児集中ケアと家族支援」 目的・内容＝NICUの特殊性と看護の役割／NICU入室児の知識とケア技術／ディベロブメンタルケア／家族支援・退院支援 対象者及び対象者数＝看護職 場合により参加条件付記 定員50名 開催数(配布数)＝2日 効果＝112名の修了者	59	研修会「新生児集中ケアと家族支援」 目的・内容＝ハイリスク新生児の代表的な疾患の病態生理と治療／新生児集中ケアの実際／家族関係の確立に向けた支援 対象者及び対象者数＝看護職 場合により参加条件付記 定員120名 開催(配布)予定数＝2日
日本公衆衛生学会	50,51	第67回日本公衆衛生学会総会 公衆衛生行政研修フォーラム「これからの母子保健～子育てに伴う喜びを実践できる地域社会をめざして」 目的・内容＝第67回日本公衆衛生学会総会 公衆衛生行政研修フォーラム「これからの母子保健～子育てに伴う喜びを実践できる地域社会をめざして」 対象者及び対象者数＝学会総会参加者 180名 開催数(配布数)＝1回 効果＝虐待防止の重要性を、子育ての喜びという新しい観点から論じ、認識を高めることができた。		第68回日本公衆衛生学会総会 公衆衛生行政研修フォーラム2 健やか親子21と次世代育成行動計画の後期を議論する。 目的・内容＝健やか親子21が2014年まで延長されることになり2009年に再度、中間評価が行われる。次世代育成の行動計画の中間評価結果を総覧しながら、今後の母子保健施策のあり方を議論する。 対象者及び対象者数＝学会総会参加者300人

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
社団法人日本歯科医師会				児童虐待防止対策協議会への参画 目的・内容＝児童相談所における虐待に関する相談件数の増加や深刻な虐待事件の発生等の問題、児童虐待防止に向けた取組を強化するため、健診の活用を含め一層の医療機関との連携を目指したい。 対象者及び対象者数＝内閣府政策統括官等の省庁及び裁判所（社）青少年育成国民会議、（社）全国保健センター連合会、（社）日本医師会等の関係団体 開催（配布）予定数＝1回開催
社団法人 日本小児科学会	5,63	第3回子どもの食育を考えるフォーラム 目的・内容＝「給食を考える」をテーマに食育に関する公開フォーラム 対象者及び対象者数＝一般、医師、保健師、栄養士、他 開催数（配布数）＝平成21年1月24日、東京 効果＝学校給食、食物アレルギーをテーマにこどもの成長、栄養に関する啓発活動を行った。	5,63	第4回子どもの食育を考えるフォーラム 目的・内容＝こどもの成長、栄養に関する啓発活動 対象者及び対象者数＝一般、医師、保健師、栄養士、他 開催（配布）予定数＝1回開催
	63	市民公開講座「こどもたちの食を考える」 目的・内容＝日本食、食生態の現状と未来、料理と子どもに関する講演 対象者及び対象者数＝一般 開催数（配布数）＝平成20年4月、東京 効果＝子どもにとっての日本食の意義など市民対象にわかりやすい講座を開催した。	47,67	第1回園医のための研修会 目的・内容＝保育園で働く医師や保育士、看護師のための研修会 対象者及び対象者数＝小児科学会会員医師（参加費10,000円） 保育士、看護師（参加費3,000円） 開催（配布）予定数＝平成21年10月4日東京大学山上会館（東京都文京区） ポスター1000枚、チラシ2000枚
	48,49,59,64,65,66	第6回倫理委員会フォーラム 目的・内容＝「子どものいのちの輝きを支えるために－重度障害をもった子どもの人権と尊厳をどのように守るか」をテーマとした講演会および討論 対象者及び対象者数＝医師、医療関係者、一般 開催数（配布数）＝平成20年12月6日、大阪府 効果＝家庭、社会、学校、園、施設、そして病院における子どもの人権について、患者ケアや家族支援のあり方を考えた	32,33,34,37,39,40,52,55,56,57	こどもの健康週間 目的・内容＝子どもの健康に関する講演会、健康相談、栄養相談、血圧・肥満度測定、口腔衛生相談等を実施する。 対象者及び対象者数＝一般市民 開催（配布）予定数＝平成21年10月第2週、全国各地

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	32,33,34,37, 39,40,52,55, 56,57	こどもの健康週間 目的・内容＝各都道府県で、健康に関する講演会、健康相談、 栄養相談、血圧・肥満度測定、口腔衛生相談を実施する。 対象者及び対象者数＝一般 開催数(配布数)＝平成20年10月第2週 全国各地 ポスター 10,000枚、子育てチェックリスト100,000部 効果＝全国各地で市民対象に、対面・電話相談などを行った。小 学生を対象に「健康」に関する作文コンクールを同時に行った。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
日本小児看護学会	28,30,31,32,33,46,48,49,50,51,52,53,54,55,63,66(講演等の主たる内容)	日本小児看護学会第18回学術集会【メインテーマ】「多様なニーズに応える小児看護ー子どもと家族を取り巻く育児・医療環境の変化の中でー」 目的・内容＝【目的】子どもや家族を取り巻く社会状況の変化の中で、拡大しつつある小児看護の役割を踏まえて、子どもたちの健やかな成長発達を目指し、多様な社会のニーズにどのように応えていけるのかを検討する。 【内容】 特別講演「子どもの“心の癒しと社会への自立”」(児童養護施設暁学園園長／CAPNA理事長 菱田理) 会長講演「予防的育児支援の可能性と課題」(名古屋大学 浅野みどり) 一般公開 教育講演「子どもの成長発達と食育ーより良いライフスタイルの確立を目指してー」(浜松医科大学 大関武彦) 一般公開 シンポジウム「子どもと家族中心の医療を考える」 テーマセッション「保育園看護職の役割と実際」「小児看護における看護診断」「欧州の病院におけるプレパレーションの実践」「特別支援学校における医療的ケア」「チーム医療における小児看護CNSとの協働とは？」 ランチパフォーマンス「子どもの事故防止：チャイルドシート着用と看護師の役割」「新生児心肺蘇生(NCPR)プログラム」「患者・家族会からの発信」 対象者及び対象者数＝看護師、関連専門職、患者会関係者等1,336名、及び一般市民数十名 開催数(配布数)＝1回、2008年7月26・27日 名古屋国際会議場(名古屋市) 効果＝看護師、関連職種に加えて、患者会関係者、一般市民の参加を得て、子どもと家族の多様なニーズについて理解を深め、拡大する看護の役割を考える機会となった。	38,48,49,50,51,52,53,54,55,(講演等の主たる内容)	日本小児看護学会第19回学術集会【メインテーマ】「大地の力、子どもの力、語ろう未来ー小児看護」 目的・内容＝【目的】小児看護関係者が一堂に会し最新の知見や経験を意見交換する。今回は、健全な子どもを育む時の物理的環境および子どもの権利擁護を再考することをテーマとした。 【内容】会長講演「教育と実践を結ぶー子どもの力が発揮できる看護」(札幌医科大学保健医療学部 蝦名美知子) 一般参加 特別講演「スウェーデンの小児病院における子どもの擁護」(カロリンスカ大学病院 Ms. Kristina Silfvenius) 一般参加 教育講演「子どものための療育環境デザイン」(千葉大学大学院工学研究科 柳沢要) テーマセッション①「特別支援学校で子どもがいきいきと生活するために」②「保育の目、看護の目、専門性から見る子どもー子どもの入院環境支援の協働ー」③「小児看護の日常的な臨床場面での倫理的問題について検討してみませんか！」④「看護師ができる子どもの痛みのアセスメントと看護実践」 交流セッション①「医療的ケアを要する子どもの在宅療養に向けた家族支援を考える」②「児童相談所における看護職の役割と実際」③「最前線で子どもの健康を守る保育園看護師からの発言」④「子どもを見る外来のこれからー小児救急看護認定看護師と一緒に考えよう」⑤「児童虐待防止と小児看護」 ランチパフォーマンス ①患者・家族会からの発信②「子どものより快適な周術期を目指して」③「病氣とたたかう子どもたちの夢を叶えるキャンプ」④「北の魚を育むー環境変化の中での取り組み」 プレセминаー①「未熟児のポジショニング」②「子どもの呼吸リハビリテーション」③「赤ちゃんマッサージ」④「スウェーデンにおけるプレパレーションの実践」 対象者及び対象者数＝看護師、関連専門職、患者会関係者、一般市民(一部)等 開催(配布)予定数＝【開催予定回数】1回 【開催日時】2009年7月18・19日(7月17日プレセминаー) 【開催場所】札幌コンベンションセンター

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
			49,52,54,55,59	日本小児看護学会第7回(2009年度)沖縄地区地方会 【メインテーマ】「病院から家庭へ繋がる小児看護－病児・心身障害児の在宅看護でのアプローチとトータルケア」 目的・内容＝【目的】病気の子どもや障害をもつ子どもを養育している家族の多くが、子どもの療育の場を病院や施設でなく家庭にと希望しており、看護職者にも在宅での支援を期待し求めている。病気や障害を持つ子どもを育む家族への支援のあり方について、在宅の場で提供されている優れた看護実践や、実践に根ざした研究成果をシンポジウムの討議を通して共有する。これにより、在宅における小児の看護の知識を深め、病院・施設から在宅への継続した小児の看護の実践と小児看護の質の向上に役立てることを目的とする。 【内容】1. 第1部 シンポジウム シンポジスト5名 1宮城雅也(沖縄子ども医療センター小児科部長)2下地節子(訪問看護ステーションのぞみ)3訪問看護ステーション「はえばる」より1名4訪問看護の利用1家族4小橋川文江(琉球大学医学部附属病院小児科病棟婦長) 2. 第2部 討論 対象者及び対象者数＝看護師、保健師など保健・医療・福祉等の専門職者および一般市民 開催(配布)予定数＝【開催回数】1回 【開催日時】2009年11月21日(土) 【開催場所】琉球大学医学部保健学科(沖縄県西原町)
日本小児救急医学会	31,32,33,37,38,39,41,42,45,50,51,59	第22回日本小児救急医学会総会 目的・内容＝小児科医・小児外科医・小児麻酔科医、および小児関連看護師・保健師・心理士などの医療技術アップ、および脳死問題のシンポジウムを開催し、社会医学的対応への学会のスタンスを問う予定 対象者及び対象者数＝日本小児救急医学会会員約1000名以上 開催(配布)予定数＝熊本県熊本市で6月19日20日開催	31,32,33,37,38,39,41,42,45,50,51,59	第22回日本小児救急医学会総会 目的・内容＝小児科医・小児外科医・小児麻酔科医、および小児関連看護師・保健師・心理士などの医療技術アップ、および脳死問題のシンポジウムを開催し、社会医学的対応への学会のスタンスを問う予定 対象者及び対象者数＝日本小児救急医学会会員約1000名以上 開催(配布)予定数＝熊本県熊本市で6月19日20日開催

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
特例社団法人 日本小児保健協会	59	第55回日本小児保健学会 目的・内容＝「精神保健：心身障害他」にて5演題、「発育・発達：発達障害」にて15演題の発表と討議 対象者及び対象者数＝約1,000人参加 開催数（配布数）＝札幌市、平成20年9月	60,61,62	小児保健シリーズ発行「小児保健ネットワーク」「乳幼児健診とその周辺、今知っておきたいこと」2冊出版 目的・内容＝2009年小児保健セミナーの講演内容を会員ならびに国民に広く普及するため 対象者及び対象者数＝全会員に配布。一般向け有料頒布。保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係。約5,000人 開催（配布）予定数＝7月「小児保健ネットワーク」、9月「乳幼児健診とその周辺、今知っておきたいこと」。当協会機関誌に同封すると共に、非会員へ直接販売
	52,53,54	平成20年度小児保健奨励賞 目的・内容＝「実践活動助成」：鶴岡市すこやかな子どもを生み育てるネットワーク推進委員会の活動に対し、山形県小児保健協会に。 開催数（配布数）＝札幌市、平成20年9月	60,61,62	第26回小児保健セミナー開催「乳幼児健診とその周辺、今知っておきたいこと」 目的・内容＝乳幼児健診の重要ポイントを解説（法的根拠、個別か集団か、歯の知識、運動発達、言葉の遅れほか） 対象者及び対象者数＝保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係。予定参加280名 開催（配布）予定数＝会期：平成21年6月21日、会場：国立成育医療センター、講堂
	50,51	「小児保健セミナーin おきなわ」 目的・内容＝「小児救急医療現場で遭遇する児童虐待～小児保健医療関係者の連携のあり方～」の講演（市川光太郎氏〔北九州市八幡病院救命救急センター〕と討論。 対象者及び対象者数＝約200余名参加 開催数（配布数）＝日時：平成21年1月25日（日）、会場：沖縄小児保健センター	50,51,52,55,56,59,61,65	第56回日本小児保健学会開催 メインテーマ：すくすく育て、こころとからだ 目的・内容＝虐待予防、新生児救急、小児高次脳障害、チャイルドシート、親子の対話、乳児健診、予防接種、子育て支援 等幅広い小児保健向上のための講演が行われる 対象者及び対象者数＝保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係。予定参加1,500名 開催（配布）予定数＝会期：平成21年10月29～30日、会場：大阪国際会議場

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52	小児保健シリーズ出版 目的・内容＝「思春期の子育て支援～小児科の新たな課題～」 対象者及び対象者数＝会員に配布 約5,000部 開催数(配布数)＝平成20年9月発行	60,61,62	DenverⅡ講習会開催 日本小児保健協会が標準化した発達スクリーニングの方法 目的・内容＝デンバー発達判定法講習会(東京・大阪で開催) 対象者及び対象者数＝保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係。約300人 開催(配布)予定数＝乳幼児健診の質の向上。教科書、資料、DVDを参加者に配布
	52	小児保健セミナー開催 目的・内容＝「思春期の子育て支援～小児科の新たな課題～」 対象者及び対象者数＝参加約80名 開催数(配布数)＝平成20年6月15日		
社団法人日本助産師会	51,52,53,54,55,	子育て無料電話相談の実施 目的・内容＝無料電話相談を実施し、子育てに関する悩み相談に応じた。 対象者及び対象者数＝妊産婦、保護者を対象に実施。 1. 47都道府県においては子育て・女性健康支援センターにおいて毎日電話相談を実施。 2. 本部では毎週火曜日に実施。 開催数(配布数)＝子育て・女性健康支援センター事業については集計中。 本部実施分は、48日実施し、相談件数166件であった。 効果＝子育て・女性健康支援センター事業として全国各地での電話相談が定着した。助産師が相談対応することで安心感を与えている。	51,52,53,54,55,	子育て無料電話相談の実施 目的・内容＝無料電話相談を実施し、子育てに関する悩み相談に応じる 対象者及び対象者数＝妊産婦及び乳児を育てる親、祖父母を含む家族 開催(配布)予定数＝1. 47都道府県においては子育て・女性健康支援センターにおいて毎日電話相談を実施。 2. 本部では毎週火曜日に実施。

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	51,52,53,54,55,56,57,58	母乳育児の推進、支援 目的・内容＝1. 母子訪問指導者研修会の基礎編・スキルアップ編において「授乳・離乳の支援ガイド」や母子訪問での母乳育児支援に関する研修会を開催した。 2. トラブル時の母乳育児支援ガイドラインを安全対策委員会で検討した。 対象者及び対象者数＝1. 研修会は助産師計158名を対象に実施した。 開催数(配布数)＝1. 東京、大阪で各1回開催 効果＝1. エビデンスに基づく母乳育児の推進を図ることができた。 2. 母乳育児支援ガイドラインについては、引き続き検討していく。	51,52,53,54,55,56,57,58	母乳育児の推進、支援 目的・内容＝1. 母子訪問指導者研修会の基礎編・スキルアップ編において母乳育児支援の研修を組み込み開催、2. 母乳育児支援ガイドラインの作成、3. 母乳育児機能評価の検討 対象者及び対象者数＝1. 助産師対象 開催(配布)予定数＝1. 東京・大阪で開催、2. 特別委員会で作成、3. 母乳育児機能評価の検討
	51,52,54,55,56,57,58	子育て・孫育て講座の開催 目的・内容＝妊産婦及び乳児を育てる親、祖父母を含む家族を対象に、妊娠・出産の話、楽しい子育ての話、おもちゃ・絵本の選び方、離乳食、子どもとのふれあいなどについての講座を開催。2回1コース(奇数月・偶数月) 対象者及び対象者数＝妊産婦及び乳児を育てる親、祖父母を含む家族を対象に実施し、計73名が参加した。 開催数(配布数)＝平成20年1月より開始 毎月第1金曜日計11回開催 効果＝地域貢献事業として開催しており、参加者(親世代、祖父母世代ともに)の満足度は高かった。	51,52,54,55,56,57,58	「孫育て講座」プログラム及び教材開発並びに助産師指導者育成及び普及事業の実施 目的・内容＝独立行政法人福祉医療機構の助成を受けて「孫育て講座」プログラム及び教材開発並びに助産師指導者育成及び普及事業を行う。 1. 「孫育て講座」プログラム及び教材開発 2. 助産師指導者育成及び普及事業として研修会を開催 対象者及び対象者数＝2. 助産師対象 開催(配布)予定数＝2. 東京・大阪で開催
			51,52,54,55,56,57,58	子育て・孫育て講座の開催 目的・内容＝妊産婦及び乳児を育てる親、祖父母を含む家族を対象に、妊娠・出産の話、楽しい子育ての話、おもちゃ・絵本の選び方、離乳食、子どもとのふれあいなどについての講座を開催。2回1コース(奇数月・偶数月) 対象者及び対象者数＝妊産婦及び乳児を育てる親、祖父母を含む家族対象 1回につき先着25組 開催(配布)予定数＝毎月第1金曜日に開催

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
日本赤十字社	52,55	1デイサービス(延825人) 2ショートステイ(延1,135人) 3育児体験教室(延139人) 4育児・保育相談(延1,581人) 5病児・病後児保育事業(延1,016人) 6赤十字幼児安全法講習(延660人) 目的・内容＝乳児院等において、職員が有する専門的知識を活用し、地域において子育て相談及び支援事業を実施 対象者及び対象者数＝地域住民他 開催数(配布数)＝6赤十字幼児安全法講習(23回) 効果＝地域住民等との信頼関係を築くことができた。	52,55	1デイサービス2ショートステイ3育児体験教室4育児・保育相談5病児・病後児保育事業6赤十字幼児安全法講習 目的・内容＝乳児院等において、職員が有する専門的知識を活用し、地域の養育機能の向上に努める。 対象者及び対象者数＝地域住民他1デイサービス(延1,040人)2ショートステイ(延906人)3育児体験教室(延111人)4育児・保育相談(延1,620人)5病児・病後児保育事業(延890人)6赤十字幼児安全法講習(延598人) 開催(配布)予定数＝6赤十字幼児安全法講習(32回)
	17,18,22,28,29,30,31,42,59	総合周産期母子医療センター 目的・内容＝周産期医療の充実のため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催数(配布数)＝全国で8赤十字医療施設にて設置。	17,18,22,28,29,30,31,42,59	総合周産期母子医療センター 目的・内容＝周産期医療の充実のため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数＝全国で8赤十字医療施設にて設置
	17,18,22,28,29,30,31,42,59	地域周産期母子医療センター 目的・内容＝周産期医療の充実のため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催数(配布数)＝全国で23赤十字医療施設にて設置。	17,18,22,28,29,30,31,42,59	地域周産期母子医療センター 目的・内容＝周産期医療の充実のため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数＝全国で23赤十字医療施設にて設置。
	17,18,28,30,31,32,33,35,36,42,52,54,58	両親学級の開催 目的・内容＝妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催数(配布数)＝全国で60赤十字医療施設にて実施。	17,18,28,30,31,32,33,35,36,42,52,54,58	両親学級の開催 目的・内容＝妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数＝全国で60赤十字医療施設にて実施。
	30,31,32,33,38,39,42,43,44,58	乳幼児健康相談の実施 目的・内容＝乳幼児の健康管理体制の醸成のため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催数(配布数)＝全国で52赤十字医療施設にて実施。	30,31,32,33,38,39,42,43,44,58	乳幼児健康相談の実施 目的・内容＝乳幼児の健康管理体制の醸成のため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数＝全国で52赤十字医療施設にて実施

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取 り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取 り組み行動計画
	38,42,43,44, 52,54	育児相談 目的・内容＝育児全般における相談・啓蒙の場を提供するため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催数(配布数)＝全国で46赤十字医療施設にて実施。	38,42,43,44,5 2,54	育児相談 目的・内容＝育児全般における相談・啓蒙の場を提供するため。 対象者及び対象者数＝患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数＝全国で46赤十字医療施設にて実施。
日本タッチケア研究会	52,54,59,66	タッチケア指導者講習会 目的・内容＝“タッチケア”の理念、考え方と手技を医療／保育担 当者に解説して理解を促進し、以て母親宛の普及に資する。 対象者及び対象者数＝看護師、助産師、保健師、医師、保育士 等 約150名 開催数(配布数)＝1回開催(東京都千代田区) 効果＝医療／保育担当者からのタッチケア習得要望に応えると 共に、タッチケアの啓発・普及を促進することができた。	52,54,59,66	タッチケア指導者講習会 目的・内容＝“タッチケア”の理念、考え方と手技を医療／保育担 当者に解説して理解を促進し、以て母親宛の普及に資する 対象者及び対象者数＝看護師、助産師、保健師、医師、保育士等 約150名 開催(配布)予定数＝1回開催(午前組、午後組)(東京都千代田区)
	52,54,59,66	タッチケア研究会シンポジウム—アドバンスドコース— 目的・内容＝・各自が抱える問題点、疑問点につき、全員参加 型のディスカッション ・科学的データに基づく最新の知見の習得 対象者及び対象者数＝指導者講習会を既に受講した者 約100 名 開催数(配布数)＝1回開催 東京都千代田区 効果＝タッチケアについて、より深い理解を植え付けることが できた。会員相互の理解を深めることができた。	52,54,59,66	タッチケア研究会シンポジウム —アドバンスドコース— 目的・内容＝・各自が抱える問題点、疑問点につき、全員参加型の ディスカッション ・科学的データに基づく最新の知見の習得 対象者及び対象者数＝指導者講習会を既に受講した者 約100名 開催(配布)予定数＝1回開催(東京都千代田区)
	52,54,66	ニューズレター“Touch Care Update” 目的・内容＝研究会の事業活動の内容を周知すると共に、タッチ ケア実施施設からの寄稿により、会員の相互理解を深める。幹 事の先生による提言や研究など最新トピックスを紹介する。 対象者及び対象者数＝助産師、看護師、保健師、医師、保育士 等 約800名 開催数(配布数)＝4回発行(3月、6月、10月、12月) 各約800部 発行 効果＝タッチケアについて、より深い理解を植え付けることが できた。会員相互の理解を深めることができた。	52,54,66	ニューズレター“Touch Care Update” 目的・内容＝研究会の事業活動の内容を周知すると共に、タッチケア 実施施設からの寄稿により、会員の相互理解を深める。幹事の先生 による提言や研究などトピックスを紹介する。 対象者及び対象者数＝助産師、看護師、保健師、医師、保育士等 約800名 開催(配布)予定数＝4回発行(3月、6月、9月、12月)各約800部発行

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,54,59,66	マニュアル冊子とマニュアルビデオ、タッチケア関連翻訳本の頒布 目的・内容＝1新生児病棟スタッフマニュアル(会員対象、533部) 2新生児病棟スタッフビデオ(会員対象、14本) 32～3か月以上の健常児用マニュアル(会員／非会員対象、8,835部) 42～3か月以上の健常児用ビデオ/DVD(会員／非会員対象、108本) 5タッチケア関連翻訳本(会員／非会員対象、103冊) 効果＝タッチケアの啓蒙・普及に役立った	52,54,56,59	マニュアル冊子とマニュアルビデオ、DVD、タッチケア関連翻訳本の頒布 目的・内容＝1新生児病棟スタッフマニュアル(会員対象) 2新生児病棟スタッフビデオ(会員対象) 32～3か月以上の健常児用マニュアル(会員／非会員対象) 42～3か月以上の健常児用ビデオ/DVD(会員／非会員対象) 5タッチケア関連翻訳本(会員／非会員対象) 開催(配布)予定数＝購入希望者からの要望数に応じる
	52,54,66	基礎研究 目的・内容＝ 1 タッチケアが早産体験をした母親に及ぼす影響 対象者及び対象者数＝医療施設(母親とその早産児) 開催数(配布数)＝2008.8～2010.8 効果＝院内の審査により開始時期が遅くなり、結果がまとまっていない。2年間に及んでデータを蓄積する予定である。 2タッチケアクラス参加後の自宅での実施状況と継続に関する要因 対象者及び対象者数＝医療施設(タッチケアクラス参加後6か月経過した家族) 開催数(配布数)＝2008.5～2009.12 効果＝研究開始時期が遅くなり、結果がまとまっていない。 3タッチケアの経験が保育系学生に与える影響 対象者及び対象者数＝保育施設(保育系大学・短大の保育実習生) 開催数(配布数)＝2008.7～2009.6 効果＝タッチケアは幼児だけではなく、行う側(今回は保育経験浅い学生)にとっても、ふれあうことの重要性を再認識できることが、学生からの実施後の感想により判明した。	52,54,66	基礎研究 目的・内容＝1タッチケアが早産体験をした母親に及ぼす影響 2タッチケアクラス参加後の自宅での実施状況と継続に関する要因 3タッチケアの経験が保育系学生に与える影響 対象者及び対象者数＝1医療施設(母親とその早産児)、2医療施設(タッチケアクラス参加後6か月経過した家族)、3保育施設(保育系大学・短大の保育実習生) 開催(配布)予定数＝1 2008.8月～2010.8月、2 2008.5月～2009.12月、3 2008.7月～2009.6月

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
日本保育園保健協議	48,52,54,55	こども未来財団委託調査研究「保育園における感染症の手引き」製作(主任研究者 鴨下重彦) 目的・内容＝保育園における感染症伝染予防及び登園基準に関する研究報告。今後、本調査を基礎にガイドラインが厚労省より発表され、その普及に努める 対象者及び対象者数＝会員及び全国の保育者向け 開催数(配布数)＝出版部数7,000部	48,52,54,55	機関誌「保育と保健」・ニュースレター「保育と保健ニュース」発行 目的・内容＝保育園における保健情報を中心に年間6回会員に配布 対象者及び対象者数＝保育関係者に配布3500部
	48,52,54,55	第14回日本保育園保健学会開催「健やかな毎日の保育保健」会頭 鴨下重彦 目的・内容＝保育保健に関連して、あそびとその空間、感染症と登園基準、食物アレルギー、指しゃぶり、AED講習会 対象者及び対象者数＝会員及び全国の保育者向け 参加者:約800名 開催数(配布数)＝平成20年10月24日～25日	48,52,54,55	第15回日本保育園保健学会「保育保健の”きずな”」 目的・内容＝平成21年10月11日・12日 対象者及び対象者数＝盛岡市民文化ホール マリオス(岩手県) 開催(配布)予定数＝会頭 三浦義孝
	48,52,54,55	日本保育園保健協議会生涯研修システム 第1ブロック研修会「ホスピタリティマインドあふれる保育士になるために」盛岡(会頭 三浦義孝) 目的・内容＝高塚人志氏による「コミュニケーションスキルトレーニング」 対象者及び対象者数＝参加者78名 開催数(配布数)＝平成21年3月8日		
	48,52,54,55	日本保育園保健協議会生涯研修システム 第4ブロック研修会「明日から役立つ保育保健」鹿児島(会頭 池田琢哉) 目的・内容＝小児のメタボリックシンドローム、子育て支援、ワクチン、皮膚疾患など日常の保育で役立つ講演会を開催した。 対象者及び対象者数＝参加350名 開催数(配布数)＝平成20年11月30日		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	48,52,54,55	日本保育園保健協議会生涯研修システム 全国研修会「新しい保育所保育指針における専門性の連携」神 戸(会頭 藤田 位) 目的・内容＝保育者と医療者の連携、保育所における看護師の 役割、保育士のメンタルヘルス、乳幼児の問題行動への対応、 感染症・薬・登園基準など講演会 対象者及び対象者数＝参加 約220人 開催数(配布数)＝平成21年2月1日		
	50,51,48,52, 54,55	日本保育園保健協議会生涯研修システム 全国研修会「新しい保育所保育指針における専門性の連携」神 戸(会頭 藤田 位) 目的・内容＝保育現場で関心が高い虐待、口腔の発育、生活リ ズムと食習慣などの講演会開催 対象者及び対象者数＝参加 約120人 開催数(配布数)＝平成21年3月20日		
	43,44,48,52, 54,55	機関誌「保育と保健」発行 ニュースレター「保育と保健ニュース」発行 目的・内容＝保育現場で必要な保健知識の発信 対象者及び対象者数＝保育園職員、嘱託医、その他行政、教育 等専門分野の保育園関係者 開催数(配布数)＝保育と保健は年間2回・発行部数3700、 ニュースは年4回・発行部数5500部		
社会福祉法人 日本保育協 会	19,52,53,55	育児電話相談「ママさん110番」 目的・内容＝子育て不安の軽減のため、元保育園長、小児科 医、看護師等による育児電話相談を実施 対象者及び対象者数＝育児中の保護者等 開催数(配布数)＝月～金曜日10:00～16:00 効果＝主に乳幼児の母親の育児不安等の軽減	19,52,53,55	育児電話相談「ママさん110番」 目的・内容＝子育て不安の軽減のため、元保育園長、小児科医、看 護師等による育児電話相談を実施 対象者及び対象者数＝育児中の保護者等 開催(配布)予定数＝月～金曜日10:00～16:00

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	46,55	保育所保育保健推進セミナー（日本財団助成事業） 目的・内容＝保育所における小児保健の理論と手法に関する研修を実施 対象者及び対象者数＝保育所の保育士、看護師等 704名 開催数（配布数）＝2回（東京、大阪） 効果＝保育所職員の小児保健に関する専門性の向上	46,55	保育所保育保健推進セミナー（日本財団助成事業） 目的・内容＝保育所における小児保健の理論と手法に関する研修を実施 対象者及び対象者数＝保育所の保育士、看護師等 600名予定 開催（配布）予定数＝2回（東京、大阪）
	51,52,53,55	保育子育て相談推進セミナー（日本財団助成事業） 目的・内容＝保育所における育児相談に関する研修を実施 対象者及び対象者数＝保育所の保育士等 689名 開催数（配布数）＝2回（東京、大阪） 効果＝保育所職員の相談援助に関する専門性の向上	51,52,53,55	保育子育て相談推進セミナー（日本財団助成事業） 目的・内容＝保育所における育児相談に関する研修を実施 対象者及び対象者数＝保育所の保育士等 600名予定 開催（配布）予定数＝2回（東京、大阪）
	51,52,53,55	地域子育て支援センター担当者研修会（国庫補助事業） 目的・内容＝保育所が子育て支援センターの機能を果たすために必要な知識・技能の研修 対象者及び対象者数＝地域子育て支援センター事業又は育児相談を実施している保育所の保育士等 236名 開催数（配布数）＝1回 効果＝保育所職員の地域子育て支援活動に関する専門性の向上	51,52,53,55	地域子育て支援センター担当者研修会（国庫補助事業） 目的・内容＝保育所が子育て支援センターの機能を果たすために必要な知識・技能の研修を実施 対象者及び対象者数＝地域子育て支援センター事業又は育児相談を実施している保育所の保育士等 300名予定 開催（配布）予定数＝1回
日本母性衛生学会	58	平成20年度石川県母性衛生学会学術集会 目的・内容＝講演「授乳・離乳支援ガイドから」 対象者及び対象者数＝産科医師・助産師・看護師・保健師・栄養士等 200名 開催数（配布数）＝1回開催・石川県 効果＝産科医師・助産師・看護師・栄養士等それぞれの立場から授乳・離乳支援ガイドの意義を考察することができた。	63	第50回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容＝乳幼児の食育 対象者及び対象者数＝医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等 開催（配布）予定数＝1回開催（神奈川県）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	58	平成20年度奈良県母性衛生学会学術集会 目的・内容＝講演「あなたの知らない母乳の話－母乳と人工乳のちがいを」 対象者及び対象者数＝産科医師・助産師・看護師・保健師・栄養士等 200名 開催数（配布数）＝1回開催・奈良県 効果＝母乳と人工乳をさまざまな側面から比較し、母乳育児の進め方を検討することができた。	52,55	第50回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容＝NICUにおけるファミリーケア 対象者及び対象者数＝医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等 開催（配布）予定数＝1回開催（神奈川県）
	52,54	第49回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容＝ミニシンポジウム「カンガルーケア」 対象者及び対象者数＝産科医師・助産師・保健師・看護師等 2000名 開催数（配布数）＝1回開催・千葉県 効果＝医師や助産師などさまざまな立場からカンガルーケアの有効性や実施の際の留意点などを考えることができた。		
日本母乳の会	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第17回母乳育児シンポジウム関西実行委員会7回開催 目的・内容＝関西地区の実行委員会で母乳育児の状況、シンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。月1回(4月、5月、6月、7月、9月)開催 対象者及び対象者数＝参加人数：1回40—60名、産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、母親、その他延べ約300名 開催数（配布数）＝開催は5回	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第18回母乳育児シンポジウム北海道実行委員会 目的・内容＝北海道地区の実行委員会で母乳育児の状況。シンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。月1回開催。 対象者及び対象者数＝参加人数：1回40—60名、産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、母親、その他延べ約300名 開催（配布）予定数＝開催は8回
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第18回母乳育児シンポジウム北海道実行委員会 目的・内容＝北海道地区の実行委員会開催、母乳育児、シンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。市民交流会の準備。月1回開催。(10月、12月、1月、2月、3月) 対象者及び対象者数＝参加人数：1回40—50名、産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、母親、その他延べ約200名 開催数（配布数）＝開催は5回	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第19回母乳育児シンポジウム東北実行委員会 目的・内容＝東北地区での実行委員会開催、母乳育児、シンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。月1回開催。 対象者及び対象者数＝参加人数：1回40—50名、産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、母子保健推進委員、母親、その他延べ約300名 開催（配布）予定数＝開催は6回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取 り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取 り組み行動計 画
	18,19,24,51, 52,54,55,56, 58,66	第17回母乳育児シンポジウムの開催 目的・内容＝特別講演1: 鯨岡 峻 中京大学心理学部教授<育てられるもの>から<育てるもの>へ 特別講演2: 松岡悦子旭川医科大学医学部准教授「文化のなかの出産・育児と母乳」 シンポジウム1「施設でつなぐ母乳育児」 シンポジウム2「お産の集約化」の中でつなぐ母乳育児 市民と医療者と交流会「世代をつなぐ母乳育児」 対象者及び対象者数＝参加人数:1300名(産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、母親、父親等) 開催数(配布数)＝1回	18,19,24,51,5 2,54,55,56,58 ,66	第18回母乳育児シンポジウムの開催 目的・内容＝「赤ちゃんにやさしい病院」(Baby Friendly Hospital)認定式 特別講演1「世界の母乳育児」講師: Randa Jarudi Saadeh WHO(世界保健機関) Scientist Nutrition for Health and Development 「日本小児科学会から一母乳育児支援プロジェクト」講師: 横田 俊平 日本小児科学会会長 横浜市立大学医学部小児科教授 シンポジウム1「母乳育児の原点に返る-命をつなぐ」 シンポジウム2「母乳育児支援を捉えなおす」 特別講演2「みんな笑顔の旭山動物園。その理由(わけ)は」小菅 正夫 旭山動物園名誉園長 市民と医療者との交流会 「ひびけ、ひろがれ、母乳育児」 母乳育児トーク 対象者及び対象者数＝参加人数:1000名(産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、母親、父親等) 開催(配布)予定数＝1回
	18,19,24,51, 52,54,55,56, 58,66	第17回母乳育児シンポジウムポスター 目的・内容＝広くシンポジウムを知らせ、参加を呼びかける 対象者及び対象者数＝関西を中心とした産科施設・保健センターに配布。全国3次、2次病院配布 開催数(配布数)＝2000枚	18,19,24,51,5 2,54,55,56,58 ,66	第18回母乳育児シンポジウムポスター 目的・内容＝広くシンポジウムを知らせ、参加を呼びかける。 対象者及び対象者数＝産科施設・保健センターに配布 開催(配布)予定数＝3000枚
	18,19,24,51, 52,54,55,56, 58,66	第17回母乳育児シンポジウム 交流会向けチラシ 目的・内容＝母親、市民にシンポジウム交流会への参加の呼びかけ 対象者及び対象者数＝大阪の母親、市民、医療者保健センター、子育て支援センター 開催数(配布数)＝5000枚	18,19,24,51,5 2,54,55,56,58 ,66	第18回母乳育児シンポジウム交流会向けチラシ 目的・内容＝母親、市民にシンポジウム交流会への参加の呼びかけ 対象者及び対象者数＝北海道の母親、市民、医療者保健センター、子育て支援センター 開催(配布)予定数＝5000枚

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第12回、第13回ワークショップ 目的・内容＝母乳育児の理解を深めるために、医療者の少人数によるワークショップ 対象者及び対象者数＝母乳育児を進める施設の指導者、及び実践スタッフ各90名、述べ180名 開催数(配布数)＝開催は2回(第12回新潟県越後湯沢市10月25.26日、第13回島根県松江市 平成21年3月14.15日)	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	WHO Randa Jarudi Saadeh氏講演会 目的・内容＝世界の母乳育児の現状をしり、先進国における母乳育児支援の意味を考える 対象者及び対象者数＝産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、母親、父親等延べ500名) 開催(配布)予定数＝福岡、大阪、東京
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定業務 目的・内容＝17施設申請、書類審査の結果、訪問審査は、13施設で認定は10施設 対象者及び対象者数＝13施設の現地調査 開催数(配布数)＝現地調査延べ56名	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第13回、第14回ワークショップ 目的・内容＝母乳育児の理解を深めるために、医療者の少人数によるワークショップ 対象者及び対象者数＝母乳育児を進める施設の指導者、及び実践スタッフ各80名、述べ160名 開催(配布)予定数＝開催は2回。第10回愛知県開催10月27.28日、第11回は未定
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第4回全国BFH会議 目的・内容＝日本における母乳育児のスタンダードの確立。BFH病院での母乳育児の維持、保護のための討議 対象者及び対象者数＝54のBFH施設および本年認定される施設の責任者、産科、小児科、助産師 開催数(配布数)＝約120名	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定業務 目的・内容＝13施設申請、書類審査の結果、訪問審査は、9施設 対象者及び対象者数＝9施設の現地調査 開催(配布)予定数＝現地調査延べ44名
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第3回先進国BFHI会議出席 目的・内容＝先進国においてBFH認定のコーディネーター会議に出席し、意見交換。 対象者及び対象者数＝運営委員、事務局	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第5回全国BFH会議 目的・内容＝日本における母乳育児の確立。BFH病院での母乳育児の維持、保護のための討議 対象者及び対象者数＝54のBFH施設および本年認定される施設の責任者、産科、小児科、助産師 開催(配布)予定数＝約200名
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	糖水・人工乳補充についての検討会 目的・内容＝医学的適応として、母乳以外のものを補足するときの問題を研究。 対象者及び対象者数＝産科医、小児科医	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	糖水・人工乳補充についての検討会 目的・内容＝医学的適応として、母乳以外のものを補足するときの問題を研究。

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	「母乳と虫歯」小冊子、作成・販売 目的・内容＝母乳育児継続のために、障害となっている事柄についての解説、母親支援、子育て不安の解消として解説 対象者及び対象者数＝産科医、小児科医、歯科医、保健師、助産師、看護師、他スタッフ、母親等母乳育児に関心のある一般市民 開催数(配布数)＝初版3000部、増刷3000部	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	ニュースレターを4回、発行 目的・内容＝母乳育児等、情報を提供 対象者及び対象者数＝会員(産科医、小児科医、そのほか医師、助産師、看護師、保健師、栄養士、薬剤師、保育士、一般市民) 開催(配布)予定数＝総計6000部
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	ニュースレターを4回、発行 目的・内容＝母乳育児等、情報を提供。 対象者及び対象者数＝会員(産科医、小児科医、そのほか医師、助産師、看護師、保健師、栄養士、薬剤師、保育士、一般市民) 開催数(配布数)＝総計6000部		
	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	子ども未来財団研究参加 目的・内容＝「授乳・離乳支援ガイド」の調査及び、カンガルーケアの調査 対象者及び対象者数＝全国参加施設、BFH施設		
社団法人 日本薬剤師会	63(食育)	薬局・薬店における食育の推進に関する普及啓発 目的・内容＝薬局・薬店における食育の推進に関する普及啓発(薬剤師会が実施する年間啓発活動計画に盛り込んでいる) 対象者及び対象者数＝薬局来局者・薬店来店者 効果＝食育に関する知識の普及		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
財団法人 母子衛生研究会	17～21,28～39,41～44,58	母子健康手帳副読本「赤ちゃん&子育てインフォ」配布 目的・内容＝妊婦に対する妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発。 対象者及び対象者数＝妊娠届出時に母子健康手帳副読本として妊婦130万人に配布 開催数（配布数）＝全国の市町村等を通じて130万部配布 効果＝妊婦が妊娠・出産・育児に対する正しい知識を身につけることができた。	17～21,28～39,41～44,58	母子健康手帳副読本「赤ちゃん&子育てインフォ」 目的・内容＝妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発。 対象者及び対象者数＝妊娠届出の妊婦130万人 開催（配布）予定数＝年間約130万部
	17～21,28～39,41～44,52,54,55,58	インターネット「赤ちゃん&子育てインフォ」 目的・内容＝妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発。 対象者及び対象者数＝妊産婦および育児期の保護者 開催数（配布数）＝年間アクセス数250万件 効果＝妊娠・出産・育児についての疑問や不安に関する情報が得られ、育児不安の軽減が図れた。	17～21,28～39,41～44,52,54,55,58	インターネット「赤ちゃん&子育てインフォ」 目的・内容＝妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発。 対象者及び対象者数＝妊産婦および育児期の保護者等250万人
社団法人 母子保健推進会議	17-19,22,24,28,45,50-55,	平成20年度「健やか親子21全国大会（母子保健家族計画全国大会）」 目的・内容＝目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図る。 内容：功労者表彰（厚生労働大臣表彰、本会議表彰等）、特別講演「最近の母子保健を取り巻く状況と母推活動への期待」、シンポジウム「母子保健推進員等の活動の実際」等。 対象者及び対象者数＝保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1500名 開催数（配布数）＝1回開催（福岡県） 効果＝講演、シンポジウムを通して家族の心の支えあい等について考えるとともに、地域母子保健活動に功績のあった個人・団体への表彰。本人、仲間に多大な喜び、自信、意識の向上となった。	50-53	平成21年度「健やか親子21全国大会」 目的・内容＝目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。 内容：功労者表彰、特別講演、シンポジウム 対象者及び対象者数＝保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,000名 開催（配布）予定数＝1回開催（静岡県）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	17-19,50-55,61,62,64,66	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会 目的・内容＝目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。 内容：厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、WAM調査の速報、市町村で行われている母推活動の報告等。 対象者及び対象者数＝行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等300名 開催数(配布数)＝1回開催(福岡県) 効果＝母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるのと同時に、全国から関係者が集まることで意見交換の場ともなった。	15,16,19,30-35,39,40,43,44,50-58,60-63,66	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会 目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつながることを目的とする。 内容：全国の母子保健推進員の活動報告 対象者及び対象者数＝厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員、関係団体代表等200名 開催(配布)予定数＝1回開催(静岡県)
	17-19,50-55,61,62,64,66	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会 目的・内容＝目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。 内容：厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、WAM調査の速報、市町村で行われている母推活動の報告等。 対象者及び対象者数＝行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等300名 開催数(配布数)＝1回開催(福岡県) 効果＝母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるのと同時に、全国から関係者が集まることで意見交換の場ともなった。	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63,66	母子保健推進員研修会、母子歯科保健研修会 目的・内容＝目的：市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、子どもの事故予防、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、活動報告。併せて乳幼児の口腔ケア等をテーマに母子歯科保健研修会を併設開催する。 対象者及び対象者数＝母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度 開催(配布)予定数＝12回開催(佐賀県・山口県・長野県・富山県・長崎県・熊本県・群馬県・鹿児島県・静岡県・白井市・沖縄県・栃木県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	15,16,18,19,28-35,50-55,63,66	「母子保健推進員研修会」「母子歯科保健研修会」 目的・内容＝目的：市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、食育の推進、軽度発達障害の子どもの地域での支援、「生後4か月までの全戸訪問事業」、活動報告等。併設して、母子歯科保健をテーマにした研修を行なう。 対象者及び対象者数＝母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,540名 開催数(配布数)＝12回開催：山口県・佐賀県・富山県・長崎県・長野県・熊本県・鹿児島県・群馬県・福岡県・沖縄県・栃木県・豊田市 効果＝母子保健推進員の資質の向上と母推・保健師等の連携を深めることに寄与。母子歯科保健研修会は乳幼児期からの口腔、全身の健康への意識の向上へつながった。	34,63	歯科保健技術者研修会 目的・内容＝目的：8020と健やか親子21は住民が主体性を持ち進めるが、それを支える専門職、関係者に対して最新の情報を伝える必要がある。 内容：歯科保健からの食育の推進など。 対象者及び対象者数＝保健師、養護教諭、保育士、歯科衛生士等500名 開催(配布)予定数＝3回開催(鳥取県・岩手県・青森県)
	34,63	「幼児用及び大人用歯ブラシセット」配布事業 目的・内容＝目的：乳幼児期の歯科保健指導と母親自身の口腔啓発。 内容：1歳6か月・3歳児健診、2歳児歯科健診時配布用教材、各年・月齢の特徴、留意点、歯みがきのポイント。 対象者及び対象者数＝市町村(健診時に対象者へ) 開催数(配布数)＝1歳6か月用200,000セット、3歳児用150,000セット、大人用41,200本 効果＝1.6か月、3歳児健診時の歯みがき指導で配布・活用され、むし歯罹患率の低下につながっている。	50-58,66	母子保健・健全育成住民会議 目的・内容＝目的：子育てをサポートする方々(母子保健推進員・保育士・保健師等)と子育て中の方々が一堂に会し、情報の共有と連携を図る。 内容：シンポジウム、講演、グループワークなど 対象者及び対象者数＝母親・父親の代表、母子保健推進員、子育てサポーター等400名 開催(配布)予定数＝1回開催(和歌山県)
	16,34,63	リーフレット「よく噛み 育てる ころとからだ」の制作・配付 目的・内容＝目的：乳幼児期からのむし歯予防の大切さと留意点を広く知らしめる。 内容：妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産の関係など。 対象者及び対象者数＝市町村保健センター等 開催数(配布数)＝500,000部制作・配布 効果＝上記歯ブラシセットとともに配布等により、乳幼児期からのむし歯予防の啓発に活用された。	34,63	幼児用歯ブラシセット 目的・内容＝目的：乳幼児期からの正しい歯の磨き方の普及啓発 内容：1歳6か月・3歳児用歯ブラシとリーフレットのセットを県・保健所を通して配布 対象者及び対象者数＝市町村(健診時等に対象者へ) 開催(配布)予定数＝計350,000セットを配布

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	34,51	歯科保健技術者研修会 目的・内容＝目的：8020と健やか親子21は住民が主体性を持ち進めるが、それを支える専門職、関係者に対して最新の情報を伝える必要がある。 内容：歯科保健からの食育の推進など。 対象者及び対象者数＝保健師、養護教諭、保育士、歯科衛生士等350名 開催数(配布数)＝2回で開催(鳥取県、青森県) 効果＝歯科保健が口腔内に留まらず対象者の生活全体にかかわることの知識、意識を深め、関係者の連携強化が図られた。	16,34,63	リーフレット「よく噛み 育てる ころとからだー」、パンフレット「楽しく食べて元気な子ー歯科からの食育メッセージ」 目的・内容＝目的：母と子の歯科保健知識普及運動推進 内容：1歳6か月・3歳児健診等歯科指導用教材の配布、各年齢・月齢の特徴、留意点、歯みがきのポイント、離乳食、食育の進め方についてなどを解説。A5判4頁 対象者及び対象者数＝市町村保健センター等 開催(配布)予定数＝500,00部制作・配布
	5,16,33,63	パンフレット「楽しく食べて元気な子～歯科からの食育メッセージ～」の制作・配布 目的・内容＝目的：歯科保健からの食育支援と乳幼児期の歯科保健指導。 内容：授乳・離乳の支援、食育の進め方、口腔の発達とむし歯予防、早寝早起き朝ごはん運動の推進など。B5判。24ページ 対象者及び対象者数＝歯科関係者、自治体母子歯科保健部門 開催数(配布数)＝各10,000部制作・配布 効果＝乳幼児期の「食」、その中での歯科の役割の大切さを正しく伝達する手段として、大いに活用された。	16,34,63	歯科保健指導用パネル「食育と口腔の健康」(仮)シリーズ 目的・内容＝目的：口腔の健康は全身及び対象者の生活の質に係ることの知識と意識の向上を図る。 内容：「食育と歯科保健」シリーズA全判 対象者及び対象者数＝都道府県、政令市、市町村、各県歯科医師会関係 開催(配布)予定数＝9月完成予定
	18,26,27,52,55,66	「母子保健・健全育成住民会議」の開催 目的・内容＝目的：住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。 内容：地域における子育て支援の講演など 対象者及び対象者数＝母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等400名 開催数(配布数)＝1回開催(和歌山県) 効果＝子育てにかかわる人が一堂に会することで表出する課題を共有し新しい情報を得ることができた。	19,50-58,66	子育てピア支援者養成セミナー 目的・内容＝目的：母子保健推進員等を育成・支援する保健師等を養成し、育児不安の軽減や虐待に至る芽を摘み子育て支援すると同時に、自分自身が持つ本来の力を取り戻す 内容：エンカウンターを取り入れ、セルフエフィカシー、ピアカウンセリング等の理論とスキルを実習を中心に学ぶ。 対象者及び対象者数＝保健師、保育士、行政母子保健担当者等 開催(配布)予定数＝平成22年2月(予定)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	5,16,17-19,30-35,43,50-56,60-63,66	「地域母子保健福祉情報紙—母推さん—」の制作・発行 目的・内容＝目的：地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。 対象者及び対象者数＝都道府県・保健所・市町村・関係団体等へ毎月10,000部発行 開催数（配布数）＝12回（毎月1回1日発行） 効果＝行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載、毎号多くの反響が寄せられている。	2,3,9,10,15,16,19,33-35,40,50-58,63,66	「地域母子保健福祉情報紙—母推さん—」の発行 目的・内容＝目的：地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声など。 対象者及び対象者数＝都道府県・保健所・市町村・関係団体等へ毎月10,000部発行 開催（配布）予定数＝12回（毎月1回発行）
	19,50-55,66	第6回子育てピア支援者養成セミナー 目的・内容＝目的：地域で親子に寄り添い子育てをサポートする母子保健推進員等を育成する保健師等を養成し、母親の育児不安の軽減、虐待に至る芽を摘む理論と技術を身につける。 内容：エンカウンター、ピアカウンセリング等の理論とスキルを実習中心に学ぶ。 対象者及び対象者数＝保健師、保育士、行政母子保健担当者等 開催数（配布数）＝1回（東京都新宿区で開催） 効果＝母親に寄り添うスキルを身につけるとともに、受講生（保健師等）自身が本来に力を取り戻した。	2,3,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	国際協力 目的・内容＝目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。 内容：国際協力機構（JICA）などに協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団の受け入れを依頼し、同県の母子保健推進員等との交流を図る。 対象者及び対象者数＝母子保健推進員、保健師 開催（配布）予定数＝3回（予定）6月、7月、11月

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>独立行政法人福祉医療機構(WAM)助成「母子保健推進員等の資質向上と組織育成事業」</p> <p>目的・内容＝目的：市町村が実施する母子保健事業、母子保健推進員等の組織、及び活動の実態について調査することにより、母子保健推進員等の活動が認知され活性化することにより、安心して楽しく子育てができる地域づくりに寄与する。</p> <p>内容：母子保健推進員等の組織及び活動実態調査（全国1811市町村母子保健担当課に調査票を送付）、母子保健推進員等を対象とした研修会、及び現地調査の実施（9箇所）、マニュアルの制作・配布（A4判96頁）、リーフレットの制作・配布（A5判変形）、報告書の制作（A4判80頁）など。</p> <p>対象者及び対象者数＝母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等</p> <p>開催数（配布数）＝実態調査：1377市町村より回答（76%）、研修会・現地調査：全国9箇所、マニュアルの制作・配布：2,000部、リーフレット：100,000部、報告書：200部</p> <p>効果＝市町村における母子保健事業、乳児家庭訪問事業、母子保健推進等の組織と活動及び資質向上事業、充実していくべき方向性を示唆することができた。</p>	2,3,9,15,16,33-35,39,40,44,50-55,58,63,66	<p>母子保健推進員等の組織育成費の助成</p> <p>目的・内容＝目的：母子保健推進員等の組織の育成・支援</p> <p>内容：申請のあった都道府県、市町村母子保健推進協議会に対して組織育成費を助成。</p> <p>対象者及び対象者数＝申請のあった都道府県母子保健推進協議会開催（配布）予定数＝1回／年</p>
			16,17-19,34,35,39,50-55,58,60-63	<p>母子保健啓発教材の制作・頒布</p> <p>目的：母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る。</p> <p>内容：母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する。</p> <p>対象者及び対象者数＝市町村母子保健主管課</p> <p>開催（配布）予定数＝随時</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
			9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	独立行政法人福祉医療機構(WAM)助成「母子保健推進員等の資質向上と組織育成事業」 目的・内容＝目的：母子保健推進員等の組織育成と活動しやすい環境づくりの支援を行うことにより、母親の育児不安の軽減、虐待の防止につなげる。 内容：母子保健関係者研修会開催、訪問活動に有効な教材の制作・配布、ホームページの開設等 対象者及び対象者数＝母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等 開催（配布）予定数＝平成21年5月～22年3月
有限責任中間法人社団日本小児歯科学会	7,49,52,54,55,57,63,67	第46回日本小児歯科学会大会 目的・内容：メインテーマ「子どもたちの未来」～今私達に出来る何かを～ 特別講演「Saliva and Oral Health」Manitoba大学名誉教授 Colin Dawes先生 「子ども学」ChildScienceの目指すもの 東京大学名誉教授 小林登先生 教育講演「メッセル軟骨のふしぎ」明海大 天野修教授 「低身長症の診断と治療」埼玉県立小児医療センター 望月弘先生 シンポジウムⅠ「小児歯科専門医に求められるもの」 シンポジウムⅡ「小児歯科に必要な禁煙の知識」 シンポジウムⅢ日本学術会議協賛「子どもの健康づくりと食育」 対象者及び対象者数：日本小児歯科学会会員 開催（配布）数：年1回、平成20年6月12、13日 大宮ソニックシティ 小児歯科学雑誌約4500冊 効果：小児歯科学一般の知識獲得と小児歯科専門医の役割の明確化	52,54,55,56,57,60,61	第47回日本小児歯科学会 目的・内容：メインテーマ「原点にもどって」 特別講演：「大阪の知一懐徳堂の精神と伝統」大阪大学大学院文学研究科湯浅邦弘先生 「New technologies for controlling dental caries」ニューヨーク州立大学バッファロー校Dr.Howard K Kuramitsu名誉教授 対象者及び対象者数：日本小児歯科学会会員 開催（配布）予定数：年1回、平成21年5月14、15日 大阪大学コンベンションセンター

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,54,55,60,63	日本小児科学会主催「こども健康週間事業」後援 目的・内容：県単位で開催される「こども健康週間事業」に主催者側として参加し、こどもの歯に関する疑問に答えるべく小児歯科医として講演、健診、相談に参加 対象者及び対象者：一般生活者 開催(配布)：小児科学会が作成されたポスターに日本小児歯科学会と記載し、全国の主催者に配布 効果：35都道府県から報告あり、歯科が積極的参加は15都道府県に増加	52,54,55,60,63	日本小児科学会主催「こども健康週間事業」後援 目的・内容：県単位で開催される「こども健康週間事業」に主催者側として参加し、こどもの歯に関する疑問に答えるべく小児歯科医として講演、健診、相談に参加 今年度は小児科学会と更なる連携を図り、積極的に参加予定 対象者及び対象者：一般生活者
	52,54,55,60,	平成20年度日本小児歯科学会ワークショップ 目的・内容：テーマⅠ：小児歯科診療ガイドライン—小児歯科専門医とは— テーマⅡ：あなたならどうしますか—予見される永久歯列の叢生症例への対応— 対象者及び対象者数：日本小児歯科学会会員 開催(配布)数：平成20年6月13日 大宮ソニック市民ホール集会室	51,52,54,55,56,57,60,61	第24回日本小児歯科学会関東地方会 目的・内容：メインテーマ「ワンダフルライフをすべてのこどもたちに—たおやかな健康支援を目指して—」 特別講演：「未定」群馬大学大学院生態防御機構学口座小児科教授 荒川浩一先生 開催(配布)予定数：平成21年11月8日 前橋テルサ
	52,54,55,56,60,61,63,65,66	第26回 日本小児歯科学会北日本地方会 目的・内容：特別講演「障害児(者)の摂食・嚥下リハビリテーション」北海道医療大学個別差医療科学センター発達歯科学系准教授 木下憲治先生 特別講演「広い視野からの食育の展開—小児歯科医の立場から—」北海道教育大学札幌校家政教育講座教授 酒向史代先生 開催(配布)数：平成20年10月18日 北海道大学学術交流会館	52,54,55,56,57	第27回日本小児歯科学会北日本地方会 目的・内容：特別講演「宮城県立こども病院における地域歯科医療連携—口腔育成の視点に立った病院連携を目指して—」宮城県立こども病院歯科御代田浩伸先生 「子どもの心の理解と対応—心理臨床から見えてくるもの—」東北工業大学ウエルネスセンター准教授 布柴靖江先生 特別講演：「最新の小児歯科医療」東北大学大学院歯学研究科小児歯科教授 福本敏先生 開催(配布)予定数：平成21年10月24日 石巻専修大学

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取 り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取 り組み行動計画
	52,54,55,56, 57,60	第27回 日本小児歯科学会中部地方会 目的・内容:メインテーマ「健やかな子どもの成長発育をいかに手助けできるか」 特別講演:「小児歯科治療の総合的な診かたー機能診断を含めた年齢別対応ー」昭和大学歯学部口腔衛生学教室教授向井美恵先生 シンポジウム:「永久歯の不正咬合を予測するための目のつけどころ」 開催(配布)数:平成20年10月26日 桑名市民会館 効果:食育に対する小児歯科医の取り組みの理解が深まった	52,54,55,56,5 7,63,66	第28回日本小児歯科学会近畿地方会 目的・内容:特別講演「小児期の食育について」昭和大学歯学部小児歯科学講座井上美津子先生 シンポジウム:「食育からみえる小児の未来像」 開催(配布)予定数:平成21年10月18日 大阪歯科大学付属病院
	14,49,52,55, 56	第27回日本小児歯科学会中四国地方会 目的・内容:メインテーマ「心の問題を考える」 特別講演:「児童思春期に見られる精神疾患」徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部精神医学分野教授大森哲郎先生 教育講演:「歯科診療における臨床心理学」徳島大学大学院人間・自然環境研究科臨床心理学専攻准教授佐藤健二先生 開催(配布)数:平成20年11月9日 徳島大学長井記念ホール		第28回日本小児歯科学会中四国地方会 目的・内容:特別講演「未定」広島大学大学院医歯薬総合研究科小児科学教授小林正夫先生 開催(配布)予定数:平成21年11月15日 広島県歯科医師会館
	34.52.55	妊産婦歯科用リーフレット作成配付 目的・内容:妊産婦歯科健診を実施または助成をしている自治体は少ないので、まず妊娠時より、母体ならびに赤ちゃんの歯と口の健康のために知ってもらいたいことをわかりやすく解説した。 対象:小児歯科医、母子保健担当者、産科医 配付枚数:5000部		第27回日本小児歯科学会九州地方会 目的・内容:特別講演「小児の歯列の側方援徐拡大の臨床」さばし矯正歯科佐橋喜志夫先生 「歯科領域における画像診断の進歩」九州歯科大学教授森本泰宏 開催(配布)予定数:平成21年11月22日 九州歯科大学
		第26回日本小児歯科学会九州地方会 目的・内容:特別講演:「歯科再生医療の最先端」東北大学大学院歯学研究科小児発達歯科学教授橋本敏先生 開催(配布)数:平成20年11月23日 沖縄コンベンションセンター		第28回日本小児歯科学会中部地方会 目的・内容:メインテーマ「地域で育む歯・口の健康」 特別講演Ⅰ:「こどもの事故に関する諸問題」長野県立こども病院副院長田中哲郎先生 特別講演Ⅱ:「超少子化社会と健康寿命延長ー医療従事者ならびに行政の責務ー」松本市市長 元信州大学医学部第2外科助教授、元長野県衛生部長菅谷昭先生 開催(配布)予定数:平成21年10月25日 松本氏中央公民館

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
日本周産期・新生児医学会	58,59,	学術集会「第27回日本周産期・新生児医学会周産期学シンポジウム」 目的・内容＝58・早産児の栄養管理。 59・早産重症胎児発育不全(IUGR) 対象者及び対象者数＝会員約6,000名 開催数(配布数)＝1回開催 効果＝IUGRの病因と病態、管理と予後の情報提供。		
日本小児神経学会	52,54,55	公開シンポジウム「こどもの心を温かく育むために」 目的・内容＝脳科学と臨床の面からこどもの心の問題を見直し、こどもの心を温かく育むための新たな方策を構築する。2008年5月31日、東京都で開催。 対象者及び対象者数＝日本小児神経学会会員および一般市民400名 開催数(配布数)＝1回開催、東京都 効果＝脳科学と臨床の面からこどもの心の問題を見直し、こどもの心を温かく育むための新たな方策の必要性を再確認できた。	52, 54,55,	公開シンポジウム「こどものこころの健全な発達のために」 目的・内容＝こどものこころの健全な発達と発達障害への支援の方策の構築。2009年5月30日、米子市で開催予定 対象者及び対象者数＝日本小児神経学会会員および一般市民200名 開催(配布)予定数＝1回開催、米子市
	49	夜間集会「超重症児の医療的ケア—現在の課題の確認」 目的・内容＝自立支援法施行下での、超重症児の医療的ケアの課題の確認。2008年5月30日、東京都で開催。 対象者及び対象者数＝日本小児神経学会会員および一般参加者100名 開催数(配布数)＝1回開催、大阪府 効果＝自立支援法施行下での地域における超重症児の医療的ケアにおける診療体制の整備、連携の必要性を再確認できた。	4,51,67	プライマリケア医(小児科医、総合診療医)のための子どもの心診療セミナー 目的・内容＝一般小児科医、総合診療医向けの子どもの心の診療に対する研修。2010年1月、大阪市で開催予定 対象者及び対象者数＝一般小児科医、総合診療医200名 開催(配布)予定数＝1回開催、大阪市
	51,67	プライマリケア医(小児科医、総合診療医)のための子どもの心診療セミナー 目的・内容＝一般小児科医、総合診療医向けの子どもの心の診療に対する研修。2009年1月25日、東京都で開催。 対象者及び対象者数＝一般小児科医、総合診療医118名 開催数(配布数)＝1回開催、東京都 効果＝一般小児科医、総合診療医などのプライマリケア医の子どもの心の一次診療医としての養成研修ができた。	51,67	子どもの心の診療医専門研修会 目的・内容＝二次診療医向けの子どもの心の診療(発達障害)に対する研修。2010年2月、東京都で開催予定。 対象者及び対象者数＝日本小児神経学会、日本小児精神神経学会、日本乳幼児医学心理学会、日本小児心身医学会、日本思春期青年期精神医学、日本児童青年精神医学会会員100名 開催(配布)予定数＝1回開催、東京都

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
財団法人 日本食生活協会	5,16,63	講習会「おやこの食育教室」 目的・内容＝食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットやレシピ集「わくわくクッキング」を使い、調理実習をしながら伝達講習をする。 対象者及び対象者数＝一般住民の親子60,000名 開催数(配布数)＝500回開催(全国46道府県、横浜市、大阪市、北九州市、川崎市) 効果＝食育に対する関心が深まり、料理をしたことがない子どもが料理に関心を持つことができた。	5,16,63	講習会「おやこの食育教室」 目的・内容＝食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットやレシピ集「わくわくクッキング」を使い、調理実習をしながら伝達講習をする。 対象者及び対象者数＝一般住民の親子60,000名 開催(配布)予定数＝1,000回開催(全国46道府県、横浜市、大阪市、北九州市、川崎市)
	5,16,63	1パンフレット「おやこの食育教室」 2レシピ集「わくわくクッキング」 目的・内容＝上記講習会用テキストとして作成。 対象者及び対象者数＝一般住民の親子 開催数(配布数)＝115,700部210,000部	5,16,63	1パンフレット「おやこの食育教室」 2レシピ集「わくわくクッキング」 目的・内容＝上記講習会用テキストとして作成。 対象者及び対象者数＝一般住民の親子 開催(配布)予定数＝160,000部210,000部
	5,16,63	講習会「スポーツ(サッカー)少年と食育事業」 目的・内容＝全国でサッカー、野球などのスポーツ活動が学校単位で盛んに行われていることから、参加する子どもと応援に来ている保護者を対象に、食生活改善推進員が「スポーツと食育」をテーマにした下敷きを使い伝達講習をする。 対象者及び対象者数＝スポーツ少年とその応援に来ている父兄14,700名 開催数(配布数)＝300回開催(全国46道府県、横浜市、大阪市、北九州市) 効果＝スポーツする上で、規則正しい生活が大切ということを伝えることができた。	5,16,63	講習会「スポーツ(サッカー)少年と食育事業」 目的・内容＝全国でサッカー、野球などのスポーツ活動が学校単位で盛んに行われていることから、参加する子どもと応援に来ている父兄を対象に、食生活改善推進員が「スポーツと食育」をテーマにした下敷きを使い伝達講習をする。 対象者及び対象者数＝スポーツ少年とその応援に来ている父兄15,000名 開催(配布)予定数＝300回開催(全国46道府県、横浜市、大阪市、北九州市、川崎市)
	5,16,63	下敷き「スポーツ(サッカー)少年と食育」 目的・内容＝上記講習会用テキストとして作成。 対象者及び対象者数＝スポーツ少年とその応援に来ている父兄 開催数(配布数)＝14,700部	5,16,63	下敷き「スポーツ(サッカー)少年と食育」 目的・内容＝上記講習会用テキストとして作成。 対象者及び対象者数＝スポーツ少年とその応援に来ている父兄 開催(配布)予定数＝15,000部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	5,16,63	冊子「子どもの食生活」 目的・内容＝小児期の孤(個)食、肥満とやせ、朝食欠食を含む生活リズムの乱れ等の問題をテーマに作成。 対象者及び対象者数＝小、中学生 開催数(配布数)＝5,000部	5,16,63	冊子「子どもの食生活」 目的・内容＝小児期の孤(個)食、肥満とやせ、朝食欠食を含む生活リズムの乱れ等の問題をテーマに作成。 対象者及び対象者数＝小、中学生 開催(配布)予定数＝5,000部
全国病児保育協議会	46,52,54,55,56	第18回全国病児保育研究大会 目的・内容＝・基調講演「究極の子育て支援－病児保育の意義と課題」 ・会頭特別講演「子どもたち中心の医療を考える」 ・教育講演Ⅰ「子どもの育ちと環境」 ・教育講演Ⅱ+ステップアップ研修「病児保育施設における感染症対策」 ・基礎研修「保育看護」「病児保育総論」 ・事例で学ぶ基礎看護Ⅰ 総論「子どもの身体と病気の特徴」 ・事例で学ぶ基礎看護Ⅱ 各論「実際の症例で学ぶ」 ・事例で学ぶ基礎保育Ⅰ 総論「子どもの発達と保育」 ・事例で学ぶ基礎保育Ⅱ 各論「実際の症例で学ぶ」 ・なんでも相談Ⅰ(施設長向け) ・なんでも相談Ⅱ(施設タイプ別) ・なんでも相談Ⅲ(その他) ・一般演題:ポスター発表、分科会 ・厚労省行政説明 ・調査研究委員会Ⅰ、Ⅱ 対象者及び対象者数＝病児保育事業に携わる者(病児保育室施設長、医師、看護師、保育士、教育関係者、行政担当者等) 開催数(配布数)＝1回 効果＝質の高い病児保育の実施が求められる中、病児・病後児保育事業に携わっている人たちにとって大変充実した“研修の場”となりました	52,54,55,56,57	第19回全国病児保育研究大会 目的・内容＝・特別講演「絵本の中の子どもたち」 ・教育講演Ⅰ「ちょっと気になるこどもたち－発達障害の子との接し方－」 ・教育講演Ⅱ「子どもの事故は防止できる」 ・特別企画「カムジー先生のすくすく子育て」 ・会頭講演「小児科医にとっての病児保育」 ・シンポジウム「連携から見える病児保育の現在、未来」 ・研修プログラム :基礎研修(「総論」「保育看護」「保育」「看護」) :ステップアップ研修 対象者及び対象者数＝病児保育事業に携わる者(病児保育室施設長、医師、看護師、保育士、教育関係者、行政担当者等)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
性と健康を考える女性専門家の会	2.3.4.7.9.10.21.52	総会リレーセミナー「知っておきたい女性とたばこの最新情報」「性感染症を防ぐために教師や生徒ができること」「ティーンズの生理&からだ&ココロ」「女性のためのヘルシー・キャリア」「障害を個性と考え、個性豊かな健康対策を」 目的・内容＝当会の各プロジェクトの活動を紹介し、最新の知識を提供する。 対象者及び対象者数＝女性の健康に関心がある方、保健、医療、教育関係者 約100名 開催数(配布数)＝1回 効果＝活動について情報を提供し、各自の交流を深めた。最新の情報を得る機会になった。	2.3.7.9.10.18.24.50.51.	総会シンポジウム「ウィメンズヘルスを担う～看護職との協働」 目的・内容＝女性の健康、周産期の母子の健康を守るために、看護職と保健医療福祉職がどのように連携すればよいか、実践例を基に考える 対象者及び対象者数＝女性の健康に関心がある方、保健、医療、教育、福祉関係者 約100名 開催(配布)予定数＝1回
	3.7.9.10.52.54.	北海道支部「女性のための心とからだの健康屋台村」ミニセミナー「タバコをやめよう！の話」「子宮頸がんとHPV対策」「更年期!?!のからだとココロ」「ママはセンパイ(母と娘の健康教室)」ベリーダンス、ハンドケア等の体験コーナー各種 目的・内容＝女性の健康に関する最新の情報提供。代替医療、セルフケアの体験。 対象者及び対象者数＝女性の健康に関心がある方、保健、医療、教育関係者 110名 開催数(配布数)＝1回 効果＝参加型の催しで楽しく、学習、体験することができた。		
	すべて	Women's Health and Sexuality ニュースレターの発行 目的・内容＝会員に女性の健康、性の健康に関する情報、当会の活動、会員の活動を知らせる。 対象者及び対象者数＝会員 約500名 開催数(配布数)＝3回/年 効果＝催しに参加できない地方会員への情報伝達、会員の近況、書籍の紹介など女性の健康に関する多面的な情報収集ができる。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
日本母乳哺育学会	23,24,58,62	母乳哺育学会学術集会 母乳哺育学会勉強会 目的・内容＝母乳栄養の普及を高めるための科学的根拠を集約し、その拡大を図ること。母乳育児中に起きる大壇の発見と取扱について 対象者及び対象者数＝一般および専門家(医師、保健師、助産師、看護師、他) 開催数(配布数)＝1回	18,24,5562,66	母乳哺育に母乳マッサージは必要か 目的・内容＝母乳哺育を行う上で一般医行われる母乳マッサージは必要性について科学的な検証について勉強する 対象者及び対象者数＝会員など150名程度
日本臨床心理士会	52,54,55	「第1回保育心理臨床研修会」 目的・内容＝保育園・幼稚園での保育カウンセラーの技能の向上 対象者及び対象者数＝臨床心理士 200名 開催数(配布数)＝平成20年6月29日 1回 効果＝保育者への援助、親の子育て支援、子どもへの対応の技能の向上	52,54,55	「第2回保育心理臨床研修会」 目的・内容＝保育園・幼稚園での保育カウンセラーの技能の向上 対象者及び対象者数＝臨床心理士 300名 開催(配布)予定数＝平成21年12月5日開催予定
	52,54,55	「発達障害の理解と支援に関する基礎研修会」 目的・内容＝発達障害の発見と支援、親への対応、発達障害児の職業支援 対象者及び対象者数＝臨床心理士 それぞれ200名 開催数(配布数)＝平成20年12月13日、14日平成21年1月10日、11日の4回 効果＝親への支援技能の向上	52,54,55	「発達障害の理解と支援に関する基礎研修会」 目的・内容＝発達障害の発見と支援、親への対応、発達障害児の職業支援 対象者及び対象者数＝臨床心理士 300名 開催(配布)予定数＝平成22年2月6日、7日開催予定
	52,54,55	「第4回子育て支援講座」(日本臨床心理士会、日本臨床心理士認定協会、日本心理臨床学会の合同委員会による開催) 目的・内容＝臨床心理士の子育て支援を支える基礎知識の学習。情緒の発達と支援がテーマ 対象者及び対象者数＝臨床心理士1000名 開催数(配布数)＝平成20年5月18日 1回 効果＝子育て支援にかかわっている臨床心理士の技能の向上	52,54,55	「第5回子育て支援講座」(日本臨床心理士会、日本臨床心理士認定協会、日本心理臨床学会の合同委員会による開催) 目的・内容＝臨床心理士の子育て支援を支える基礎知識の学習。情緒の発達と支援がテーマ 対象者及び対象者数＝臨床心理士 1000名 開催(配布)予定数＝平成21年6月21日 開催予定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,54,55	「子育て支援フォーラム」 （日本臨床心理士会、日本臨床心理士認定協会、日本心理臨床学会の合同委員会による開催） 目的・内容＝子育て支援にかかわっている専門家（小児科医、保育、教育、精神科医、保健師、臨床心理士）の連携 対象者及び対象者数＝臨床心理士、一般 1,100名 開催数（配布数）＝平成20年12月14日 1回 効果＝子育て支援にかかわっている専門家との連携について話し合うことができた		
全国母子保健推進員等連絡協議会	17-19,22,24,28,45,50-55,	「平成20年度健やか親子21全国大会（母子保健家族計画全国大会）」の後援 目的・内容＝目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援。 内容：功労者表彰（厚生労働大臣表彰、本会議表彰等）、特別講演「最近の母子保健を取り巻く状況と母推活動への期待」、シンポジウム「母子保健推進員等の活動の実際」等。 対象者及び対象者数＝保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1500名 開催数（配布数）＝1回開催（福岡県） 効果＝講演、シンポジウムを通して家族の心の支えあい、安心・快適なお産等について考えるとともに、地域母子保健活動に功績のあった個人・団体を表彰、本人及び仲間に喜び、自信、意識の向上となった。	50-55,66	平成21年度「健やか親子21全国大会」への後援 目的・内容＝目的：同大会を後援し、健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。 内容：功労者表彰、特別講演、シンポジウム 対象者及び対象者数＝保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,000名 開催（配布）予定数＝1回開催（静岡県）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	17-19,50-55,61,62,64,66	「全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会」を(社)母子保健推進会議と共催 目的・内容＝目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。 内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。 対象者及び対象者数＝行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等200名 開催数(配布数)＝1回開催(福岡県) 効果＝母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場となり意識の向上にも繋がった。	15,16,18,19,31-35,43,44,50-58,60-63,66	「全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会」の開催 目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつながることを目的とする。 内容:全国の母子保健推進員の活動報告 対象者及び対象者数＝厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員、関係団体代表等200名 開催(配布)予定数＝1回開催(静岡県)
	5,15,16,18,19,28-35,50-55,63,66	「母子保健推進員研修会」の後援 目的・内容＝目的:母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会に後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図ることを目的とする。 内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、「生後4か月までの全戸訪問事業」、早産予防、授乳・離乳の支援、活動報告等 対象者及び対象者数＝母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,540名 開催数(配布数)＝12回開催:山口県・佐賀県・富山県・長崎県・長野県・熊本県・鹿児島県・群馬県・福岡県・沖縄県・栃木県・豊田市 効果＝母子保健推進員の資質の向上と他市町村の母子保健推進員・保健師等の連携を深めることに寄与。当研修会で学んだこと、得た情報は、日々の活動に即、役立てられている。	5,15,16,18,19,31-35,50-58,60-63,66	「母子保健推進員研修会」「母子歯科保健研修会」への後援 目的・内容＝目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告。併設して開催の乳幼児の発達と口腔ケア等をテーマの母子歯科保健研修会を後援 対象者及び対象者数＝母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度 開催(配布)予定数＝12回開催(佐賀県・山口県・長野県・富山県・長崎県・熊本県・群馬県・鹿児島県・静岡県・白井市・沖縄県・栃木県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	18,26,27,52,55,66	「母子保健・健全育成住民会議」の後援 目的・内容＝目的：住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。 内容：地域における子育て支援の講演など 対象者及び対象者数＝母親・父親の代表、母子保健推進員、保健師、保育士等400名 開催数(配布数)＝1回開催(和歌山県) 効果＝子育てにかかわる人が一堂に会することで表出する課題を共有し、新しい情報を得ることができた。	18,26,27,50-58,66	母子保健・健全育成住民会議 目的・内容＝目的：子育て中の方と子育てを支援する母子保健推進員・保育士・保健師等が一堂に会し情報の共有と連携を図る。 内容：シンポジウム、講演、グループワークなど 対象者及び対象者数＝母子保健推進員、保健師、保育士、子育てサポーター等400名 開催(配布)予定数＝1回開催(和歌山県)
	5,16,17-19,30-35,43,44,50-56,60-63,66	「地域母子保健福祉情報紙―母推さん―」制作への協力 目的・内容＝目的：母子保健推進会議発行の同紙制作に協力、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。 対象者及び対象者数＝都道府県・保健所・市町村・関係団体母子保健主管課へ毎月10,000部発行 開催数(配布数)＝12回(毎月1回1日発行) 効果＝行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、母子保健推進員等の学習、情報収集のツールとして日々の活動に役立てられている。	5,16,17-19,30-35,43,44,50-56,60-63,66	「地域母子保健福祉情報紙―母推さん―」制作への協力 目的・内容＝目的：母子保健推進会議が発行する同紙の制作に協力し、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声などを掲載。 対象者及び対象者数＝都道府県・保健所・市町村・関係団体等へ月10,000部発行 開催(配布)予定数＝12回(毎月1回1日発行)
	7,9,10,15,17-19,28-32,43,44,50-55,61	海外からの視察団の受け入れ 目的・内容＝目的：地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る。 内容：国際協力機構、(社)母子保健推進会議に協力し視察団を受け入れ、母推活動を紹介するとともに交流を図った。 対象者及び対象者数＝リプロヘルス指導者セミナー：山口県、BCCセミナー：沖縄県、母推：和歌山県 開催数(配布数)＝3回 効果＝主に途上国の母子保健関係者に母推活動を紹介、母推が発足した国もある。日本の母推も日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚に繋がった。	15,16,17-19,28-32,43,44,50-55,61	海外からの視察団の受け入れ・交流 目的・内容＝目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員等が日頃の活動を客観的に見詰め直し、意識の高揚につなげる。 内容：国際協力機構、(社)母子保健推進会議に協力し視察団を受け入れ、母子保健事業ならびに母子保健推進員活動の実際を紹介すると同時に、視察団と各県母子保健推進員等との交流を図る。 対象者及び対象者数＝中米からの視察団等 開催(配布)予定数＝6月、7月ほか

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
財団法人 児童健全育成推進財団	54,57	児童健全育成フェスタ2008の開催 目的・内容＝児童の健全育成をテーマとし、児童館を中心に遊びブースを展開する大規模な交流イベントを実施し、児童福祉の理念の周知と遊びを通じて親子の交流を促進した。 対象者及び対象者数＝一般の親子。約70,000人が来場。 開催数(配布数)＝1回(東京都上野恩賜公園噴水池広場) 効果＝ゲームやクラフト、伝承あそびなど、工夫の凝らされた質の高い遊びが体験できるものであり、親子で楽しむ姿が数多くみられた。また、この遊びは地元に戻っても遊ぶことができるものであり、素材の提供になった。	54,57	児童健全育成フェスタ2009の開催 目的・内容＝児童の健全育成をテーマとし、児童館を中心に遊びブースを展開する大規模な交流イベントを実施し、児童福祉の理念の周知と遊びを通じて親子の交流を促進する。 対象者及び対象者数＝一般の親子。70,000人。 開催(配布)予定数＝1回(東京都上野恩賜公園噴水池広場)
	52,54,55	みんなで子育て研修会の開催 目的・内容＝子育ての悩みや課題について解決策を探り、地域ぐるみで子育てをする環境づくりを考える研修会を開催した。 対象者及び対象者数＝子育てに関心のある全ての方。2,147人 開催数(配布数)＝12回開催(宮城県2回、千葉市2回、愛知県3回、大阪府2回、香川県2回、大分県1回) 効果＝幅広い世代の方を対象に研修会を実施することで、広く子育てや、その支援の重要性について啓蒙することができた。	52,54,55	みんなで子育て研修会の開催 目的・内容＝子育ての悩みや課題について解決策を探り、地域ぐるみで子育てをする環境づくりを考える研修会を開催した。 対象者及び対象者数＝子育てに関心のある全ての方。数は未定。 開催(配布)予定数＝全国4県で開催予定
すくすく子育て研究会	52,55	ホームページ「初めての赤ちゃん、子育てはこれでいいのかな」 目的・内容＝子育て支援のホームページである。携帯電話版も作成し、親が利用しやすいようにした。また、啓蒙紙「すくすく通信」も掲載している。 対象者及び対象者数＝子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など 効果＝メールおよび電話で、子育て相談があり、支援している。	52,55	ホームページ「初めての赤ちゃん、子育てはこれでいいのかな」 目的・内容＝子育て支援のホームページである。携帯電話版も作成し、親が利用しやすいようにした。また、研修会の詳しい要旨および啓蒙紙「すくすく通信」も掲載している。今年度も改訂の予定である。 対象者及び対象者数＝子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,55	啓蒙紙「すくすく通信」の発行 目的・内容＝子育て中の親、保育園・幼稚園職員および発行者側が同じ立場で、育児について、双方向性に、自由に発言する会報である。これにより読者に育児支援をする。 対象者及び対象者数＝子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など 開催数(配布数)＝配布枚数 2,000部×4回＝8,000部(北海道から沖縄県) 効果＝これからも、配布を望む礼状および電話が事務局に届いている。	52,55	啓蒙紙「すくすく通信」の発行 目的・内容＝子育て中の親、保育園・幼稚園職員および発行者側が同じ立場で、育児について、双方向性に、自由に発言する会報である。これにより読者に育児支援をする。 対象者及び対象者数＝子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など 開催(配布)予定数＝配布枚数予定数; 2,000部×4回＝8,000部(北海道から沖縄県)
	52,54,55,57, 63,40	小冊子「保育園における健やか親子21の実践」2008 目的・内容＝保育士さん達に、国民運動として、健やか親子21を理解し、実践していただくために実践例を紹介し、保育園行事などにどのように組み込むかを解説した。 対象者及び対象者数＝保育施設の職員や育児サークルなどの指導者。 開催数(配布数)＝配布数 250部 効果＝参考になったとの礼状や電話が事務局に届いている	63	自然採集、栽培、収穫、調理、楽しく食べる 目的・内容＝保育園児に、自然採集、栽培、収穫、調理、楽しく食べることを体験させる。 対象者及び対象者数＝園児延15,000名、高齢者約延50名 開催(配布)予定数＝開催約300回
	52,54,55	出前保育 目的・内容＝保育園から遠い地区に在住する親子のために、近所の神社や公園に、保育園から出かけて行って子育て支援をする。 対象者及び対象者数＝地域の親子; 子ども(延159名)、親(延141名)、計延300名 開催数(配布数)＝開催11回(宮城県仙台市)。 効果＝親子とも喜んで参加している。育児相談も気軽に相談している。	52,54,57	夕涼み会・盆踊り大会お祭り 目的・内容＝盆踊りやお祭りを園児、保護者、地域の親子、地域の高齢者や児童などと楽しむ。 対象者及び対象者数＝園児約180名、保護者約130名、地域の方約200名 開催(配布)予定数＝開催約4回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	63	自然採集 目的・内容＝野草のよもぎ、キイチゴ、ふきのとうやこんぶなどを子ども自身で採集する。 対象者及び対象者数＝園児延200名 開催数(配布数)＝開催5回(青森県三沢市) 効果＝山菜は子どもが食べない食材だが、自分が採集したのは喜んで食べた。採集したこんぶを乾かし、レシピとともに家に持ち帰り好評でした。	52,54	「育児講座」 目的・内容＝各教室で、親子がふれあい、親子の絆を強固にする。また育児支援をする。 対象者及び対象者数＝園児約32名、保護者約32名、地域の親子約30組 開催(配布)予定数＝開催約15回
	63	栽培、収穫 目的・内容＝じゃがいも、キャベツ、人参、枝豆、さつまいも、ミニトマト、南瓜、胡瓜、しその葉、いちご、大根、りんご狩りの栽培と収穫を体験した。 対象者及び対象者数＝1)園児延200名 2)園児延68名、地域の高齢者延3名 開催数(配布数)＝1)開催5回(青森県三沢市) 2)開催3回(青森県八戸市) 効果＝土にふれたことがない子ども達にとって貴重な体験となった。自分達で育てた野菜と一緒に食べた。家に持ち帰って家族でも食べた。	52,54,57	遠足 目的・内容＝自然とふれあう。親、特に父親と一緒に遊ぶ。異年齢交流と世代間交流もする 対象者及び対象者数＝園児約35名、保護者約40名、児童約55名 開催(配布)予定数＝開催1回
	63	調理 目的・内容＝野菜の皮むき、草もち、焼き芋、野菜サラダ、お月見団子、豚汁、味噌、梅干し、ケーキとカレーライスを作る。 対象者及び対象者数＝園児延500名 開催数(配布数)＝開催10回(青森県三沢市) 効果＝手で皮をむくだけでなく、包丁も子ども1人に職員1人がつき使った。回数を重ねる毎に上手になった。自分で作ったものをおいしいと食べ、友達にも分けた。家に持ち帰って保護者からもおいしいとほめられた。	52,54,57	運動会 目的・内容＝園児のみならず児童や高齢者も参加して、地域のミニ運動会にする 対象者及び対象者数＝園児約70名、保護者約60名、児童約50名、地域の高齢者20名 開催(配布)予定数＝開催1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	63	楽しく食べる 目的・内容＝食事バランスを身につけながら、自分の食べられる量を自分で決める。 対象者及び対象者数＝園児延14,488名 開催数(配布数)＝開催284回(宮城県仙台市) 効果＝食事バランスがとれた食生活習慣が身につくとともに残食が少なくなった。	異年齢交流	新年の集いなど 目的・内容＝保育園を卒園した小学生と今度小学校に入学する園児との交流 対象者及び対象者数＝園児約10名、児童約30名、 開催(配布)予定数＝開催1回
	52,54,57	夕涼み・盆踊り会 目的・内容＝途絶えた地域の盆踊りを復活し、盆踊り大会を実施。親子と地域の交流を深める 対象者及び対象者数＝園児68名、保護者80名、地域の住民130名、計278名 開催数(配布数)＝開催1回(青森県三沢市) 効果＝親子(特に父親)とのふれあいを高めた。また、地域の保育力を高めた。	世代間交流 地域の高 齢者との交流	おもちつき大会、ミニ山車製作、えんぶり鑑賞会など 目的・内容＝地域の高齢者と一緒に伝承された文化を体験する。 対象者及び対象者数＝園児約170名、地域の高齢者約61名 開催(配布)予定数＝開催3回
	52,54,57	子ども夏祭り 目的・内容＝地域の高齢者と一緒に作成した山車を囲んでゲームコーナーで遊び、出店コーナーで買い物をした。また小学生との遊びを楽しんだ。 対象者及び対象者数＝園児69名、保護者40名、児童55名、地域の高齢者11名、計175名 開催数(配布数)＝開催1回(青森県八戸市) 効果＝家族(特に父親)と遊んだ。高齢者と世代間交流し、異年齢の小学生とも交流して、貴重な経験をした。	世代間交流 施設の高 齢者との交流	施設訪問・夏祭り、ハロウィン、お遊戯会、クリスマス、豆まき、ひな祭り 目的・内容＝高齢者を慰問し、一緒に遊戯やゲームなどをして高齢者を理解する。 対象者及び対象者数＝園児約220名、施設の高齢者約318名 開催(配布)予定数＝開催7回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,54,57	お祭りごっこ 目的・内容＝地域の高齢者が作った山車を飾ったり、扇ねぶたを運行した。鳥居の前で神楽、虎舞、歌舞伎体操や高齢者と一緒に駒踊りを披露した。 対象者及び対象者数＝園児22名、児童55名、地域の高齢者18名、計95名 開催数(配布数)＝開催3回(うち2回は高齢者との合同練習)。(青森県八戸市) 効果＝高齢者と交流することにより、老人を敬い、且つ、労わる心を芽生えさせた。また老人による地域の保育力を高めた。		
	52,54	「育児講座」陶芸、クリスマスリース、ベビーマッサージの教室。 目的・内容＝各教室で、親子がふれあい、親子の絆を強固にする。また、ベビーマッサージなどを通して、いろんな子育て支援をする。 対象者及び対象者数＝園児延32名、保護者延32名、地域の子ども延56名、地域の親延56名、計延176名 開催数(配布数)＝開催14回、お手紙420枚(青森県三沢市) 効果＝親子のふれあいを通して、親子の絆を強固にした。また、専業主婦も参加し、専業主婦にも育児支援をした		
	52,54,57	運動会 目的・内容＝園児や保護者だけでなく、小学生や高齢者も参加して、地域のミニ運動会にした 対象者及び対象者数＝園児69名、保護者60名、児童55名、地域の高齢者20名、計204名 開催数(配布数)＝開催1回(青森県八戸市) 効果＝親子のふれあいを高めると同時に、異年齢・世代間交流を行い、年上の子どもや老人を理解させた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,54,57	遠足 目的・内容＝親、特に父親と一緒にバス遠足。公共施設でのマナーを守り、小学生（異年齢交流）とも楽しく遊ぶ 対象者及び対象者数＝園児35名、保護者40名、児童55名、計130名 開催数（配布数）＝開催1回（青森県八戸市） 効果＝家族（特に父親）と一緒に遊んだ。小学生とは異年齢交流をした。		
	異年齢交流	▼ふれあい遊びランド 目的・内容＝小学校でいろいろな遊びを体験した 対象者及び対象者数＝園児10名、その他；児童、地域の高齢者や他の保育園の園児など計300名 ▼新年の集い 目的・内容＝保育園を卒園した小学生と今度小学校に入学する園児との交流。 対象者及び対象者数＝園児10名、児童30名 計40名 開催数（配布数）＝開催2回（青森県八戸市） 効果＝年齢の離れた兄弟姉妹がいる子どもが少ないので、お姉さん・お兄さんを経験させた。園児も小学生になった時に、小さい弟・妹（園児）と付き合う方法を学んだと思う。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	世代間交流 地域の高齢者との交流	1) ねぶた絵付け作業 目的・内容＝お祭りごっこで引く山車(扇ねぶた)絵付けを体験する。 対象者及び対象者数＝園児15名、地域の高齢者7名、計22名 2) おもちつき大会 目的・内容＝地域の高齢者と一緒にもちをついたり、まるめたりし、伝承された文化を体験した。 対象者及び対象者数＝2) 園児75名、地域の高齢者9名、計84名 3) えんぶり鑑賞会 目的・内容＝えんぶりが園に来て園児や地域の高齢者が鑑賞した 対象者及び対象者数＝園児76名、地域の高齢者45名、計121名 開催数(配布数)＝開催3回(青森県八戸市) 効果＝昔から伝承されてきた行事について学んだ。また、子ども達に老人を敬い、且つ、労わる心を芽生えさせたと思う。老人による地域の保育力を高めた。		
	世代間交流 施設の高齢者との交流	施設訪問;納涼会、秋まつり、クリスマス、繭づくり、豆まき、ひな祭り、お遊戯会 目的・内容＝高齢者を慰問し、一緒に遊戯やゲームなどをして高齢者を理解する。 対象者及び対象者数＝園児延214名、施設の高齢者延318名、計延532名 開催数(配布数)＝開催8回(青森県八戸市) 効果＝子ども達に老人を敬い、且つ、労わる心を芽生えさせたと思う。		
財団法人 こども未来財団	52	ホームページ「i-子育てネット」の運営 目的・内容＝全国の認可保育所や放課後児童クラブについての情報や、国・地方公共団体等の子育て支援情報など育児に関する幅広い情報の提供 対象者及び対象者数＝インターネット閲覧可能な子育て家庭 開催数(配布数)＝365日24時間稼働 効果＝年間アクセス数15, 955千アクセス	52	ホームページ「i-子育てネット」の運営 目的・内容＝全国の認可保育所や放課後児童クラブについての情報や、国・地方公共団体等の子育て支援情報など育児に関する幅広い情報の提供 対象者及び対象者数＝インターネット閲覧可能な子育て家庭 開催(配布)予定数＝365日24時間稼働

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52	子育てNPO活動者研修会 目的・内容＝子育て支援活動を展開している民間の非営利組織（子育てNPO）の活動者の資質の向上を図るために実施 対象者及び対象者数＝子育て支援活動を展開している民間の非営利組織（子育てNPO）の活動者 開催数（配布数）＝6か所（江東区、厚木市、岐阜市、草津市、尼崎市、浦添市） 効果＝開催各地において活動しているNPO活動者や行政などを巻き込んだネットワーク作りのきっかけとなった	52	子育てNPO活動者研修会 目的・内容＝子育て支援活動を展開している民間の非営利組織（子育てNPO）の活動者の資質の向上を図るために実施 対象者及び対象者数＝子育て支援活動を展開している民間の非営利組織（子育てNPO）の活動者 開催（配布）予定数＝6か所
	52	子育てサークル活動者研修会 目的・内容＝子育てサークル活動の中心的役割を果たす活動者の資質の向上を図るために実施 対象者及び対象者数＝子育てサークル活動の中心的役割を果たす活動者 開催数（配布数）＝4か所（潟上市、前橋市、鳥取市、鹿児島市） 効果＝新たなサークルづくりやサークル同士の連携をとる契機となった。	52	子育てサークル活動者研修会 目的・内容＝子育てサークル活動の中心的役割を果たす活動者の資質の向上を図るために実施 対象者及び対象者数＝子育てサークル活動の中心的役割を果たす活動者 開催（配布）予定数＝4か所
	52	みんなで子育て研修会 目的・内容＝地域社会と家庭が協力した子育て活動の推進を図るために実施 対象者及び対象者数＝子育てに関心のある者や子育てをしている者 開催数（配布数）＝7か所（仙台市・大河原町、千葉市、文京区・江東区、愛知県長久手町、堺市、高松市、由布市） 効果＝開催各地で様々な世代が集い、地域内の子育て環境について考える機会となった。	52	みんなで子育て研修会 目的・内容＝地域社会と家庭が協力した子育て活動の推進を図るために実施 対象者及び対象者数＝子育てに関心のある者や子育てをしている者 開催（配布）予定数＝7か所

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52	子育て・子育て支援団体活動公募研修事業 目的・内容＝子育て支援実践者からの公募により研修を採択して実施することにより、子育て支援事業や子育て支援者の資質の向上を図るために実施 対象者及び対象者数＝子育て支援を実施している任意の団体（法人格の有無を問わず） 開催数（配布数）＝27か所（北海道～沖縄県までの17都道県で96回開催） 効果＝各地域で活動している小さな団体が実施する地域に密着した研修会が行われた。	52	子育て・子育て支援団体活動公募研修事業 目的・内容＝子育て支援実践者からの公募により研修を採択して実施することにより、子育て支援事業や子育て支援者の資質の向上を図るために実施 対象者及び対象者数＝子育て支援を実施している任意の団体（法人格の有無を問わず） 開催（配布）予定数＝30か所
	52	地域活動支援研修会 目的・内容＝地域において児童の健全育成の推進に努めている地域組織活動を支援し、その活性化を図るために実施 対象者及び対象者数＝地域において児童の健全育成の推進に努めている地域組織活動をしている者 開催数（配布数）＝全国大会（宇都宮市）ブロック研修会3か所（新潟市、和歌山市、北九州市）地域活動研修会（都道府県・市）24か所 効果＝地域で活動している支援者が多く集まり、新たな知識を得たり、情報交換をすることができた。	52	母子保健関係者子育て支援研修会 目的・内容＝子育て環境が変化している中で、乳幼児の虐待など子育て環境に深刻な問題が生じているので、母子保健関係者を対象として実施 対象者及び対象者数＝愛育班員等母子保健関係者 開催（配布）予定数＝4か所
	52	子育てひろば研修セミナー 目的・内容＝広場に関する必要な知識技能の習得と相互の情報交換や交流の促進を目的として実施 対象者及び対象者数＝新たにつどいの広場を立ち上げようとする者や既に広場を開始している者等 開催数（配布数）＝ネットワークセミナー8か所（北海道白老町、盛岡市、つくば市、上越市、奈良市、広島市、徳島市、熊本市）立ち上げ支援セミナー2か所（世田谷区、大阪市） 効果＝どの地域も子育てひろばを中心とした地域子育て拠点事業関係者が多く集い、開催各地における子育て環境の問題点や拠点での子育て支援のあり方などを考える機会となった。	52	地域活動支援研修会 目的・内容＝地域において児童の健全育成の推進に努めている地域活動を支援し、その活性化を図るために実施 対象者及び対象者数＝地域において児童の健全育成の推進に努めている地域活動をしている者 開催（配布）予定数＝全国大会（倉敷市）、ブロック研修会3か所（弘前市、神戸市、宮崎市）、地域活動研修会（都道府県・市）30か所

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取 り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取 り組み行動計画
	52	企業とNPOの子育て支援協働推進セミナー 目的・内容＝共働き世帯の増加や少子高齢化が進み、子育て家庭や子どもを取り巻く環境が大きく変わってきていることから、地域で子育て支援に取り組んでいるNPO等と企業が幅広い観点から子育てに関する社会活動を連携推進する等のシンポジウムを開催 対象者及び対象者数＝企業の人事・社会貢献およびCSR担当者／子育て支援、青少年育成に携わるNPOおよびボランティア／子どもの健全育成に関わる福祉および教育関係者、行政担当者／子どもの健全育成に関心のある一般市民 開催数（配布数）＝3か所（渋谷区、大阪市、福岡市） 効果＝ワークライフバランスをテーマにして開催したが、企業の関心が高まり、企業側の参加が多く、これからの企業での子育て支援への取り組みが期待される。	52	子育て支援拠点従事者研修事業 目的・内容＝地域子育て拠点事業（ひろば型、センター型、児童館型）での活動のスキルアップを目的に、交流や地域の子育て等の情報提供を実施 対象者及び対象者数＝地域子育て拠点事業に従事している者、これから拠点事業に従事しようとする者、行政関係者 開催（配布）予定数＝一般活動者向け 9か所 中堅者向け 1か所
	52	団塊の世代への次世代育成推進セミナー 目的・内容＝サラリーマン層及び団塊世代の定年退職者を対象にして、仕事と子育ての両立や退職後の地域子育て支援活動への参加を考えるセミナーを開催 対象者及び対象者数＝勤労者、定年退職者等 開催数（配布数）＝4か所（千葉市、横浜市、草津市、大阪市） 効果＝子育て世代とは関係が薄い年代の参加者に対して、子育て支援等の情報を伝えることができた。	52	企業とNPOの子育て支援協働推進セミナー 目的・内容＝共働き世帯の増加や少子高齢化が進み、子育て家庭や子どもを取り巻く環境が大きく変わってきていることから、地域で子育て支援に取り組んでいるNPO等と企業が幅広い観点から子育てに関する社会活動を連携推進する等のシンポジウムを開催 対象者及び対象者数＝企業の人事・社会貢献およびCSR担当者／子育て支援、青少年育成に携わるNPOおよびボランティア／子どもの健全育成に関わる福祉および教育関係者、行政担当者／子どもの健全育成に関心のある一般市民 開催（配布）予定数＝3か所（東京都、名古屋市、広島市）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,54	身近な子育て応援活動の推進 目的・内容＝国民一人ひとりが、「子育てに優しい環境づくり」を日常生活の中で行うことを呼びかけ、関係省庁・団体等の協力・連携のもと、子育て応援活動の普及促進を図る。また、今年度より(社)公共広告機構(AC)の支援を受け新聞等における広告のほか駅貼りポスター等による全国的な啓発活動を展開。 対象者及び対象者数＝国民 開催数(配布数)＝リーフレット67千枚、シンボルマークシール23千シート、子育て応援カレンダー10千部、AC広告新聞115紙に1回以上、ポスター57千枚ほか 効果＝「子育てに優しい環境づくり」のため、身近にできる子育て応援について、実例を示しつつ普及促進を図ることにより、子育て応援活動の意識の啓発を図ることができた。	52	団塊の世代への次世代育成推進セミナー 目的・内容＝サラリーマン層及び団塊世代の定年退職者を対象にして、仕事と子育ての両立や退職後の地域子育て支援活動への参加を考えるセミナーを開催 対象者及び対象者数＝勤労者、定年退職者等 開催(配布)予定数＝4か所
	52,54	授乳コーナー・キッズルーム整備の助成 目的・内容＝デパート、スーパー、駅等不特定多数の人が利用する施設に設置する授乳室等子育てを支援するための施設及び設備の整備に対して助成を行い、子育てと社会的活動が両立する街づくりの推進 対象者及び対象者数＝デパート、スーパー、駅等、不特定多数の人が利用する場所に、授乳室・キッズコーナー及び親子トイレ等の施設の整備をする者 開催数(配布数)＝授乳室13か所、キッズコーナー16か所、親子トイレ等3か所 効果＝授乳室・キッズコーナー等を整備することにより、親子が安心して外出することができ、子育て支援の推進を図ることができた。		身近な子育て応援活動の推進 目的・内容＝地域社会の中で子育てを支援していくとの観点から、国民一人ひとりが日常生活の中で子育て中の親を温かく見守り、励まし、元気づけ、気軽に子育てを応援するという「身近な子育て応援活動」の普及促進を図る。今年度も昨年度に引き続き、(社)公共広告機構(AC)の協力を得て新聞広告や電車の中吊り広告などにより、全国的な啓発活動を推進する。 対象者及び対象者数＝国民 開催(配布)予定数＝リーフレット100千枚、ACポスター60千枚、シンボルマークシール35千シート、子育て応援カレンダー10千部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取 り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取 り組み行動計画
	52,54	地方における子育て支援活動促進事業 目的・内容＝子育てに関する支援事業や啓発事業等をそれぞれの地域で実施することにより、子どもを安心して産み、健やかに育てる等環境づくりの推進 対象者及び対象者数＝子育て中の親とその子ども、国民 開催数(配布数)＝25団体25事業 効果＝各地で子育て支援や啓発活動を行うことにより、子育てや子育て支援の裾野を広げることができた。	52,54	授乳室・キッズコーナー等整備の助成 目的・内容＝デパート、スーパー、駅等不特定多数の人が利用する施設に設置する授乳室等子育てを支援するための施設及び設備の整備に対して助成を行い、子育てと社会的活動が両立する街づくりの推進に資する。 対象者及び対象者数＝デパート、スーパー、駅等、不特定多数の人が利用する場所に、授乳室・キッズコーナー及び親子トイレ等の施設の整備をする者 開催(配布)予定数＝授乳室 24か所 キッズコーナー14か所 親子トイレ等 5か所
	52,54	こどもの日ラジオスペシャル 目的・内容＝子どもたちを社会の宝物として、家族の暖かさやすばらしさを多くの人に広め、子育て情報の提供や育児相談などを通し、子育て中やこれから親となる人たちへの不安をなくし、明るく楽しく子育てする契機とする。 対象者及び対象者数＝子育て中の親とその子ども、国民 開催数(配布数)＝5月5日(月)8:30～12:55文化放送 効果＝ラジオというマスメディアを通じて子どもの健全育成の推進を図ることができた	52,54	こどもの日ラジオスペシャル 目的・内容＝子どもたちを社会の「たからもの」として、家族の暖かさやすばらしさを多くの人に広め、子育て情報の提供や育児相談などを通し、子育て中やこれから親となる人たちへの不安をなくし、明るく楽しく子育てする契機とする。 対象者及び対象者数＝子育て中の親とその子ども、国民 開催(配布)予定数＝5月5日(火)8:30～12:55文化放送
	54	ことばバラエティショー 目的・内容＝絵本の絵と読み聞かせと音楽やパントマイムなどを組み合わせてショー形式にし、子どもたちと親、祖父母を含めた家族を招待して、本の世界の楽しさを紹介し、併せて家族の心のつながりを深める。 対象者及び対象者数＝小学生とその親、祖父母 開催数(配布数)＝7月24日(木)1回公演、7月25日(金)2回公演、7月26日(土)2回公演、7月27日(日)計7回公演 こどもの城・青山円形劇場 効果＝子どもと親が共にゆったりとした時間を過ごす機会を提供することにより、子どもの健全育成の推進を図ることができた。	54	ことばバラエティショー 目的・内容＝絵本の絵と読み聞かせと音楽やパントマイムなどを組み合わせてショー形式にし、子どもたちと親、祖父母を含めた家族を招待して、本の世界の楽しさを紹介し、併せて家族の心のつながりを深める。また、人間の優しさを信じる心大切さを訴える音楽劇に協賛する。 対象者及び対象者数＝子どもとその親、祖父母 開催(配布)予定数＝ことばバラエティショー こどもの城・青山円形劇場 音楽劇 サンシャイン劇場ほか

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	54	すこやか遊びフェスティバル 目的・内容＝自然豊かな環境の中で、遊び、学び、食べることにより、子どもの五感を育て、親や祖父母と一緒に自然を体験することを通して、家族の絆と自然へのふれあいを深める 対象者及び対象者数＝子どもとその親、祖父母 開催数（配布数）＝10月26日（日）横浜・こどもの国 効果＝子どもと親が共に自然と触れあうことにより、子どもの健全育成の推進を図ることができた。	54	すこやか遊びフェスティバル 目的・内容＝自然豊かな環境の中で、遊び、学び、食べることにより、子どもの五感を育て、親や祖父母と一緒に自然を体験することを通して、家族の絆と自然へのふれあいを深める。 対象者及び対象者数＝子どもとその親、祖父母 開催（配布）予定数＝横浜・こどもの国
	54	月刊「こどもの栄養」 目的・内容＝保育所等児童福祉施設の給食に関する専門誌の発行 対象者及び対象者数＝保育所等児童福祉施設の給食等に関わる者 開催数（配布数）＝毎月4,500部発行、年間54,000部発行 効果＝保育所の食育のあり方、家庭への食生活の情報提供等を行い、保育所給食のモデル献立等を掲載して、各施設で広く活用された。	54	月刊「こどもの栄養」 目的・内容＝保育所等児童福祉施設の給食に関する専門誌の発行 対象者及び対象者数＝保育所等児童福祉施設の給食等に関わる者 開催（配布）予定数＝年間54,000部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
財団法人 母子健康協会		<p>シンポジウム「親と一緒に子育てを」開催 目的・内容＝趣旨 保育園・幼稚園の先生への啓蒙として保育園・幼稚園の先生方を対象したシンポジウムを開催し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。シンポジウム内容は、機関誌「ふたば」。ホームページに収録し、広く情報提供する。 開催日時 平成21年1月29日(木)14時～17時、会場 アルカデア市ヶ谷(東京都千代田区) 講師 前川喜平(東京慈恵会医科大学名誉教授)、小林正稔(神奈川県立保健福祉大学准教授)、山田雅井(私塾まきば代表) 対象者及び対象者数＝受講者数117名(都内保育園・幼稚園の先生) 開催数(配布数)＝年1回東京地区 効果＝参加者の殆どが有意義なシンポジウムであったとアンケートで答えており、それを裏付けるように活発な質疑応答があった。 ホームページに詳細内容を掲載しており、全国の保育関係者でも活用が期待できる。</p>		<p>シンポジウム開催 目的・内容＝趣旨 保育園・幼稚園の先生への啓蒙として保育園・幼稚園の先生方を対象したシンポジウムを開催し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。シンポジウム内容は、機関誌「ふたば」に収録し、広く情報提供する。(開催日時 平成22年1月、会場 東京都内)*シンポジウムの詳細内容を機関誌・ホームページで紹介 対象者及び対象者数＝(都内保育園・幼稚園の先生) 開催(配布)予定数＝年1回東京地区</p>
		<p>機関誌「ふたば」発行 目的・内容＝趣旨 保育園・幼稚園の先生方を対象した機関誌「ふたば」を発行し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。 発行月日 平成20年11月1日、発行部数 32,000部、内容 B6版 94頁、「座談会 子どもの食育」「子どもの発達」「季節と子どもの病気」等 対象者及び対象者数＝全国の主要な保育園・幼稚園 30,000ヶ所に贈呈 効果＝小冊子であるが、内容が充実して教科書代りに活用して頂いている。本年よりホームページに全文を掲載しており、全国の保育関係者の活用が期待できる。</p>		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
FOUR WINDS乳幼児精神保健学会	19.50.51.52, 53.54.55.56, 57.58.61.66, 67	第9回FOUR WINDS乳幼児精神保健セミナー 目的・内容＝世界乳幼児精神保健学会世界大会(WAIMH2008)での演題発表にむけて、予演会として企画した。発表予定者はそれぞれの演題を発表し、渡辺久子(会員・慶應義塾大学)のアドバイスを受けた。 対象者及び対象者数＝会員 40名 開催数(配布数)＝1回 効果＝WAIMH2008で演題発表を予定している会員が、セミナーに参加した渡辺久子他の会員のアドバイスを受け、発表の自信につながった。	19.50.51.52.5, 3.54.55.56.57, 58.61.66.67	「FOUR WINDS乳幼児精神保健学会 第12回学術集会in横浜」の開催 目的・内容＝テーマ「赤ちゃんに乾杯！-命をはぐむ地域づくり-」招聘講師アリーシャ・リーバマン氏(予定)、渡辺久子(会員)の講演を中心に展開する。地域住民の参加も視野に入れた公開講座をプログラムに組み入れる。 対象者及び対象者数＝会員及び非会員 約800名 開催(配布)予定数＝1回
	19.50.51.52, 53.54.55.56, 57.58.61.66, 67	世界乳幼児精神保健学会in横浜(08.8.1～8.5)への積極的支援及び参加 目的・内容＝学会運営を支え、多数の研究発表をした。また多数の講演を受講した。 対象者及び対象者数＝会員150名 開催数(配布数)＝1回 効果＝参加者は乳幼児精神保健に関心をもつ世界の多数の人と交流をし、世界最先端の知識を身につけた。	19.50.51.52.5, 3.54.55.56.57, 58.61.66.67	FOUR WINDSセミナー(事例検討会)の開催 目的・内容＝主な内容は事例検討会。会員相互の研修研究の場とする。年間2回開催予定。地方の会員も参加しやすいように、1回は東京周辺で、1回は地方で開催する。 対象者及び対象者数＝会員及び非会員 各100名 開催(配布)予定数＝2回
	19.50.51.52, 53.54.55.56, 57.58.61.66, 67	「FOUR WINDS乳幼児精神保健学会 学会誌」創刊号の発行 目的・内容＝第11回学術集会(栃木)で招聘したFlans Plooi氏と渡辺久子(会員)の講演を中心に編集した。特集として世界乳幼児精神保健学会(08.8.1～8.5横浜市で開催)を組んだ。参加できなかった会員に対する学会の共有を目的とした。 対象者及び対象者数＝会員 390名 開催数(配布数)＝約400部 効果＝学術集会及び世界乳幼児精神保健学会での講演内容を詳細に掲載することにより、参加できなかった会員に学会の空気を感じてもらうことができた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	19.50.51.52, 53.54.55.56, 57.58.61.66, 67	「NEWS LETTER of FOUR WINDS」Vol.11.12.13の発行 目的・内容＝今年度中に3回開催された幹事会での決定事項を 会員にリアルタイムで伝える。 対象者及び対象者数＝会員 380名 開催数(配布数)＝1回380部×3回計1140部 効果＝幹事会においての議事内容を会員に知らせることにより、 学会としての課題や方向性などを知ってもらうことができた。		
財団法人 児童育成協会	52,54,,56	乳幼児連れ母親向けイベント「赤ちゃんサロン」の実施 目的・内容＝・乳幼児を持つ母親同士の交流と情報交換 ・赤ちゃん同士のふれあい ・医師、保健師、栄養士、臨床心理士等専門家によるアドバイス 対象者及び対象者数＝3ヶ月から1歳6ヶ月の乳幼児とその母親 など 開催数(配布数)＝こどもの城4階音楽ロビーで年18回実施のべ 1822組、3700人の参加があった。 効果＝乳幼児を持つ母親同士の交流と情報交換の場を提供す るとともに、専門家によるアドバイスも交え、乳幼児期の子育て不 安の除去と子育てに対する充足感もたらす		
全国乳児福祉協議会	51,52,53	「全国乳児院研修会」等の研修 目的・内容＝被虐待児ほか入所児の支援、精神疾患や子育て不 安を抱えた親・子どもに虐待した親など、関わりの難しい親や家族 への支援についての実践発表・分科会によるノウハウ共有と学 習研鑽 対象者及び対象者数＝全国の乳児院職員ほかのべ511人 開催数(配布数)＝3回開催(鳥取県、福井県、東京都) 効果＝被虐待児および虐待した(する)親への理解と支援、姿勢と 具体的ケアについて認識を深めた	51,52,53	「全国乳児院研修会」等の研修 目的・内容＝被虐待児ほか入所児の支援、精神疾患や子育て不安を 抱えた親・子どもに虐待した親、乳幼児との愛着形成のためのかかわ りなどの実践発表・分科会によるノウハウ共有と学習研鑽 対象者及び対象者数＝全国の乳児院職員ほかのべ550人 開催(配布)予定数＝1回以上

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
全国児童養護施設協議会	51	第62回全国児童養護施設長研究協議会 目的・内容＝社会的養護を必要とする子どもの増加やかかえる課題の多様化をふまえ、児童養護施設の養育のあり方、子どもの権利擁護等について研究協議を行う。 対象者及び対象者数＝児童養護施設の施設長等、600名。 開催数(配布数)＝平成20年11月に1回開催した。 効果＝社会の負託に応える児童養護施設のあり方について、子どもの発達支援・自立支援の立場をふまえ研究協議を行うことができた。	51	第63回全国児童養護施設長研究協議会 目的・内容＝社会的養護を必要とする子どもの増加やかかえる課題の多様化をふまえ、児童養護施設の養育のあり方、子どもの権利擁護等について研究協議を行う。 対象者及び対象者数＝児童養護施設の施設長等、600名。 開催(配布)予定数＝平成21年10月に宮城県で開催予定。
	51	平成20年度全国児童養護施設中堅職員研修会 目的・内容＝児童養護施設の実践において必要となる養育の展開と子どもへのかかわり等について学び、児童養護施設の質と職員の資質向上をはかる。 対象者及び対象者数＝児童養護施設の中堅的職員200名 開催数(配布数)＝平成21年1月に1回開催した。 効果＝実際の養育場面での具体的、実践的な研修プログラムにより、スーパービジョンの研修を中心として学びを深めた。	51	平成21年度全国児童養護施設中堅職員研修会 目的・内容＝児童養護施設の実践において必要となる養育の展開と子どもへのかかわり等について学び、児童養護施設の質と職員の資質向上をはかる。 対象者及び対象者数＝児童養護施設の中堅的職員200名 開催(配布)予定数＝平成22年2月に東京都で開催予定。
全国母子生活支援施設協議会	50,51,53	「第30回全国母子生活支援施設職員研修会」の開催(主催) 目的・内容＝母子生活支援施設職員の援力向上を図ることを目的に開催。最終日に特別講義「児童虐待問題と母子生活支援施設の役割」を実施。 対象者及び対象者数＝母子生活支援施設職員(母子指導員、少年指導員、保育士等) 開催数(配布数)＝1回開催(横浜市)参加者170名 効果＝母子生活支援施設の職員に、虐待対応の部面における母子生活支援施設職員の意識啓発、実践力の強化をはかることができた。	50,51,53	「第31回全国母子生活支援施設職員研修会」の開催(主催) 目的・内容＝母子生活支援施設職員の援力向上を図ることを目的に開催。 対象者及び対象者数＝母子生活支援施設職員(母子指導員、少年指導員、保育士等) 開催(配布)予定数＝1回開催(横浜市)定員160名

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	50,51,52,53,54,	「第3回全国母子生活支援施設職員研修会(上級コース)の開催(主催) 目的・内容＝母子生活支援施設職員がスーパービジョンの基礎的な技術を習得することを主目的に開催。最終日に、特別講義「乳幼児と親のメンタルヘルス」を実施。 対象者及び対象者数＝施設長等管理者ならびに母子生活支援施設での勤務経験が5年以上、もしくはそれに準じ施設長が適当と認める職員。 開催数(配布数)＝1回開催(東京都)参加者60名 効果＝母子生活支援施設の職員に、愛着関係の形成やそれを支援する職員の役割の重要性などを教授し、虐待防止、安定的な育児の部面における意識啓発、実践力の強化をはかることができた。	50,51,52,53,54,	「第4回全国母子生活支援施設職員研修会(上級コース)の開催(主催) 目的・内容＝母子生活支援施設職員がスーパービジョンの基礎的な技術を習得することを主目的に開催。 対象者及び対象者数＝施設長等管理者ならびに母子生活支援施設での勤務経験が5年以上、もしくはそれに準じ施設長が適当と認める職員。 開催(配布)予定数＝1回開催(東京都) 定員60名
全国保育協議会	46,52,55	Nurseryぜんぽきょう 目的・内容＝保育所保育の現状と地域の子育て家庭への支援に関する活動についての情報を伝え、保育所における子育て支援の啓発・推進を行う。 対象者及び対象者数＝会員保育所約21,000か所、市町村行政等 開催数(配布数)＝約24,000部×12回 効果＝保育所および地域における子育て支援について、全国的な情報共有を行い、推進を図ることができた。また、リスクマネジメントについて連載を行い、保育所の事故防止について啓発を行うことができた。	51,52,55	Nurseryぜんぽきょう 目的・内容＝保育所保育の現状と地域の子育て家庭への支援に関する活動についての情報を伝え、保育所においての子育て支援の啓発・推進をする。 対象者及び対象者数＝会員保育所約21,000か所 市町村行政等 開催(配布)予定数＝約24,000部×12回
	51,52,55	第52回全国保育研究大会 目的・内容＝保育所を利用している子どもとその家族、子育て支援を必要としている地域の子どもとその家族等への支援を充実するため、保育所の社会的な意義と役割等について研究する。 対象者及び対象者数＝保育所関係者、保育行政関係者、保育士養成関係者、社会福祉協議会・保育協議会関係者1,914名 開催数(配布数)＝1回 効果＝保育所を利用している子どもとその家族、子育て支援を必要としている地域の子どもとその家族等への支援について、研究内容の共有化とその推進を図ることができた。	51,52,55	第53回全国保育研究大会 目的・内容＝保育所を利用している子どもとその家族、子育て支援を必要としている地域の子どもとその家族等への支援を充実するため、保育所の社会的な意義と役割等について研究する。 対象者及び対象者数＝保育所関係者、保育行政関係者、保育士養成関係者、社会福祉協議会・保育協議会関係者 開催(配布)予定数＝1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み実績	21年度の取り組みテーマ	21年度の取り組み行動計画
	43,44,46,51	平成20年度保育所保健・衛生専門研修会 目的・内容＝保育所や乳児院での保健・衛生を中心とした取り組みについての知識を学ぶとともに、家庭や関係機関との連携等の取り組みについて学ぶ。 対象者及び対象者数＝保育所の保育士、看護師、嘱託医、施設長、その他保育関係者および乳児院の関係者 529名 開催数(配布数)＝1回 効果＝子どもたちが健康で安全な生活をおくれるようにするため、感染症や発達障害の知識とその対応、乳幼児の食事と食育の取り組みについて学ぶことができた。	52,55	保育21世紀セミナー2009 目的・内容＝子どもの育ちを主体として保育の質を高めていくための研修課題をとりあげ、保育所職員の資質向上を目的としたセミナーを実施する。 対象者及び対象者数＝保育所関係者、保育行政関係者、保育士養成関係者、社会福祉協議会関係者 開催(配布)予定数＝1回
	52,55	保育21世紀セミナー2008 目的・内容＝保育の質を高めるために、新保育所保育指針等を現場でいかに実践するかについて学ぶ。 対象者及び対象者数＝指導的な役割を担う保育所関係者、保育士養成関係者等 373名 開催数(配布数)＝1回 効果＝新たな保育所保育指針の理解と対応についての学びをとおして、保護者支援や保育環境の整備について理解を深めることができた。	43,44,46,51	平成21年度保育所保健・衛生専門研修会 目的・内容＝保育所や乳児院での保健・衛生を中心とした取り組みについての知識等を学ぶ 対象者及び対象者数＝保育所の保育士、看護師、嘱託医、施設長、その他保育関係者および乳児院の関係者 開催(配布)予定数＝1回
	52,55	平成20年度保育所リーダーの専門性を高める研修会 目的・内容＝保育をめぐる情勢認識とともに、今後の保育所運営と保育所リーダーに求められる役割などについて学ぶ。 対象者及び対象者数＝保育所長、または保育所長に準ずる者 780名 開催数(配布数)＝1回 効果＝最近の保育を取り巻く状況を学び、子育て支援の重要性について、普及することができた。	52,55	平成21年度保育所リーダーの専門性を高める研修会 目的・内容＝保育をめぐる情勢認識とともに、今後の保育所運営と保育所リーダーに求められる役割などについて学ぶ。 対象者及び対象者数＝保育所長、または保育所長に準ずる者 開催(配布)予定数＝1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	52,55	「地域わくわく子育てフォーラム」の共催実施 目的・内容＝地域における子どもの育ち、子育て支援に関する多様な組織との連携のあり方等について学ぶ(全国社会福祉協議会主催)。 対象者及び対象者数＝一般市民(子育て中の保護者、子育て支援に関心のある人)子育て支援に関わる関係者等 98名 開催数(配布数)＝1回 効果＝保育所等を中心としつつ、子育て支援に携わるNPO、ボランティアと社協や児童福祉施設などの緩やかなネットワークづくりを進め、子育ての環境づくりを推進するための提起を行うことができた。	52,55	「地域わくわく子育てフォーラム」の共催実施 目的・内容＝地域における子どもの育ち、子育て支援に関する多様な組織との連携のあり方等について学ぶ(全国社会福祉協議会主催)。 対象者及び対象者数＝一般市民(子育て中の保護者、子育て支援に関心のある人)、子育て支援に関わる関係者等 開催(配布)予定数＝1回
全国保育士会	52,54	「保育士がこたえる子育てQ&A」 目的・内容＝保護者の子育て不安を軽減するため、保育士の専門性を生かした子育てQ&Aを作成し、全国保育士会のホームページで公開した。 対象者及び対象者数＝一般 効果＝保育士の専門性を生かし、広く地域の子育て家庭などに支援情報を提供できた。	52,54	「保育士がこたえる子育てQ&A」 目的・内容＝保護者の子育て不安を軽減するため、保育士に寄せられる相談内容等をもとに、子育てQ&Aを作成し、全国保育士会ホームページに掲載。 対象者及び対象者数＝一般 開催(配布)予定数＝ホームページ掲載
	51,52,55	第35回全国保育士研修会 目的・内容＝保育・子育て支援の専門職である保育士に必要な知識・技術の向上。 対象者及び対象者数＝保育所に勤務する保育士・調理員等 335名 開催数(配布数)＝1回 効果＝保護者支援・地域子育て支援をテーマとする分科会を設定し、保育士の実践の充実を図ることができた。	51,52,55	第36回全国保育士研修会 目的・内容＝保育・子育て支援の専門職である保育士に必要な知識・技術の向上。 対象者及び対象者数＝保育所に勤務する保育士・調理員等 700名 開催(配布)予定数＝1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	20年度の取 り組みテー マ	20年度の取り組み実績	21年度の取 り組みテー マ	21年度の取り組み行動計画
	51,52,55	第42回全国保育士会研究大会 目的・内容＝保育士の実践研究発表と最新情報の提供による専門性の向上。 対象者及び対象者数＝保育所に勤務する保育士・調理員等1,022名 開催数(配布数)＝1回 効果＝保護者支援・地域子育て支援をテーマとする分科会を設定し、保育士の実践の充実を図ることができた。	51,52,55	第43回全国保育士会研究大会 目的・内容＝保育士の実践研究発表と最新情報の提供による専門性の向上。 対象者及び対象者数＝保育所に勤務する保育士・調理員等 1,200名 開催(配布)予定数＝1回
	51,52,55,56	保育士会だより 目的・内容＝保育所保育で必要とされている情報や課題への対応を掲載。 対象者及び対象者数＝会員約18万人 開催数(配布数)＝6回 効果＝保護者支援に関する情報を提供し、保育士の取り組みを支援できた。	51,52,55	保育士会だより 目的・内容＝保育所保育で必要とされている情報や課題を掲載。 対象者及び対象者数＝会員約18万人 開催(配布)予定数＝6回